

# 11

活性化情報誌



# 中小企業かごしま

2016 第737号

- 特集1: ものづくりフォーラム2016 開催!
- 特集2: 新設組合の活動状況報告



秋の霧島神宮



## CONTENTS

<b>特集1 ものづくりフォーラム2016 開催!</b> .....	1
● 展示会(ものづくり補助金採択企業30社による成果事例発表)	
● ものづくりセミナー 講演録	
「宇宙開発に“夢”託す 北の町工場」	
株式会社植松電機 植松 努 氏	
<b>特集2 新設組合の活動状況報告</b> .....	25
<b>元気を出そう!がんばれ中小企業</b> .....	29
● 株式会社野添組 代表取締役 野添 正文 氏	
<b>組合インタビュー</b> .....	33
● 北薩環境管理協同組合 理事長 馬見塚 祐二 氏	
<b>中央会の動き</b> .....	37
● 第68回中小企業団体全国大会を石川県で開催	
● 和・洋菓子 新商品開発のための研究会開催(鹿児島県菓子工業組合)	
● 運送業界に求められる環境対策について学ぶ研究会開催(鹿児島県運送事業協同組合連合会)	
● 企業運営の改革について学ぶ研究会開催(鹿児島県生コンクリート工業組合)	
● かごんまわっぜかフェスタ'16開催(鹿児島県中小企業団体青年部会)	
<b>トピックス</b> .....	42
● 得する街のゼミナール「まちゼミ」開催	
● 鶴丸城御楼門復元の取組状況報告について	
● 第27回薩摩焼フェスタ開催のご案内	
● 経営セーフティ共済・小規模企業共済制度のご案内	
● 個人型確定拠出年金(iDeCo)の利用可能者拡大のご案内	
● 個人型確定拠出年金の説明会開催のご案内	
● 個人情報保護法の適用拡大のご案内	
<b>教えてぐりぶー! 組合運営</b> .....	46
● 「総会の議長」について	
<b>業界情報</b> .....	47
● 平成28年9月 情報連絡員報告	
<b>倒産概況</b> .....	49
● 平成28年10月 鹿児島県内企業倒産概況	
<b>中央会関連主要行事予定</b> .....	51

# ものづくりフォーラム2016 開催！

鹿児島から世界へ！



本会は、9月8日に鹿児島市の「鹿児島市民文化ホール」で、鹿児島県内の「ものづくり補助金」を活用した企業が、試作開発等に取り組んだ成果を発表・公開し、新たな気づきとビジネスチャンスをつかむことを目的に「ものづくりフォーラム2016」を開催しました。

本フォーラムでは、ものづくり補助金採択企業による30社の展示会のほか、「ものづくりセミナー」として、北海道の株式会社植松電機の植松努氏を講師にセミナーを開催しました。



◀中央会正副会長と植松努氏(右から2番目)によるテープカット

展示コーナー全景▶



# 展示会（ものづくり補助金採択企業30社による成果事例発表）

展示会には、ものづくり補助金採択の30事業者が出展し、パネルや成果物等の展示を行いました。多くの展示スペースでは、担当者が立ち会い、来場者に対し、取り組み内容や新製品、新サービス等、事業の成果について説明が行われました。

また、出展事業者同士の積極的な交流や情報交換等が行われ、今後のビジネスチャンス拡大に向けて有意義な機会となりました。

出展事業者の取り組み概要は以下のとおりです。

## 【出展企業一覧（50音順）】

始良市管工事業協同組合	株式会社ドイツール技研	福山黒酢株式会社
株式会社A・R・P	株式会社True Balance	株式会社藤田ワークス
株式会社栄電社	有限会社テイクワイズ・コーポレーション	富士屋製菓有限会社
有限会社大成畜産	東フロコーポレーション株式会社	株式会社堀口園
カワイ株式会社	株式会社ドリームワン カゴシマ	株式会社マツオ
キリシマ精工株式会社	株式会社南光	丸尾印刷有限会社
小正醸造株式会社	有限会社西田竹材工業所	株式会社丸俊
株式会社薩摩鉄筋工業	有限会社野元鉄工建設	有限会社山吉國澤百馬商店
有限会社芝自動車整備工場	株式会社繁昌鉄工建設	株式会社ヤマノウチ
株式会社島興	有限会社平塚商会	株式会社ロボテック

## 始良市管工事業協同組合

■所在地 始良市西餅田1162番地7

■代表者 代表理事 田上 利広

### ■事業テーマ

地中管工機の導入による、水道引込工事の新たなサービスの提供

### ■事業のきっかけや目的

水道引込工事では道路の開削が必要だが、交通規制による交通渋滞、騒音・振動の発生、砂地地帯での不安全な施工が問題となっている。地中管工機を導入することで新規顧客層の展開、商圏拡大、独自性・独創性の発揮、価値や品質の見える化などを実現し、顧客満足度の向上を実現する。モデル事業として技術者の育成、雇用の創出にも取り組みたい。

### ■事業概要

地中管工機一式を導入して水道引込工事の試削を行った結果、スムーズな配管本数の割り出しと、正確な位置・埋設の深さの探知、土中の埋設物の特定が可能となった。

車道の開削は7.10mから2mに削減でき、作業効率が向上した。作業員への身体ストレスも最小限に抑えられた。配管後の漏水等の検査も容易になった。試運転でも関係者から好意的な評価を頂き、今後に手応えを感じた。

### ■事業化に向けての今後の取り組み

機をはじめとする推進工法機器を導入している事業者 組合は極わずかである。今回の機械導入によって、従来の水道引込工事より、工事費・人件費・施工時間が縮小され、個々の組合員の施工効率が改善し、工事依頼主からのニーズにも幅広く対応できるようになった。機械を使用する専門技術者の育成を行うとともに、今後も事業の拡大を図り、水道サービスの安定供給を使命とし取り組んでいく。



地中管工機による開削（大口径）



探知機による排水管探査



組合事務所

## 株式会社A・R・P

■所在地 鹿児島市下荒田1-1-20(鹿児島事業所)  
 ■代表者 代表取締役 笹子 吉隆

### ■事業テーマ

農業ICT化に貢献する防水・防塵機能搭載の農業用データロガーの開発

### ■取り組み内容と成果

耐環境性に優れた高機能で高付加価値なデータロガーの開発に成功した。防塵化、約35%の小型化、省電力化の目標を達成、防水機能は目標値にわずかに届かなかったが、降雨など屋外使用には耐えるものとなった。

また、従来比20%のコストアップとなったが、優れた耐環境性と拡張性を備えており、コストパフォーマンスは向上したと評価できる。



河川での防水実験の様子

## 株式会社栄電社

■所在地 鹿児島市下荒田1-36-24  
 ■代表者 代表取締役 満石 公一

### ■事業テーマ

化学繊維を微生物担体とする「高濃度窒素除去バイオリアクター」の開発

### ■取り組み内容と成果

窒素除去装置のコストダウンを目指し、化学繊維を基とする微生物担体(微生物を付着させる物質)を開発した。同時に担体を取り付けるためのフレーム設計を行い、微生物担体ユニットとして自社提供する。

2台の実験装置で実証実験を行い、ポリエステル糸やポリエステルメッシュ布、形状を変えた複数のポリエステルメッシュ布など、様々な担体で実験を重ねた結果、ポリエステルメッシュ布に竹炭ネットを組み合わせた担体が、多量の微生物が保持され、最も安定的で高い能力であることを実証できた。



豚フンメタン発酵消化液浄化装置  
 (鹿児島大学内)

## 有限会社大成畜産

■所在地 曾於市大隅町大谷5066番地6  
 ■代表者 代表取締役 大成 英雄

### ■事業テーマ

自社ブランド「やごろう豚」と天然塩と天然香辛料だけの手作りハム・ウインナー類の製造

### ■取り組み内容と成果

導入したドイツ製の加工機械は洗浄が容易で衛生的である。原材料に負荷を与えずスピーディーに製造でき、生産性が向上するなど、優れた加工品を製造するのに必要な条件を備えている。新鮮で高品質な肉、素材の旨みを十分に引き出す天然の塩や香辛料など、素材に妥協せず製造に取り組んだ結果、やごろう豚だけを使った安心安全な高付加価値加工品が完成した。



やごろう豚OX自然づくり加工品

## カワイ株式会社

■所在地 鹿児島市唐湊四丁目16番1号  
 ■代表者 代表取締役 岩元 正孝

### ■事業テーマ

原綿の漂白工程における薬液濃度連続制御による薬液注入の最適プロセスの開発

### ■取り組み内容と成果

濃度調整装置を導入したことで、薬品濃度をセンサーで測定し、目標値に自動追従するよう薬品注入も自動化することができた。手作業で槽内の薬品濃度やpHを測定することや、薬品投入を手作業で行うことがなくなり、作業者の負担が軽減された。コスト・人的ミスの削減、品質安定も実現できた。薬品の適正使用にもつながっている。



薬液濃度連続制御装置



## キリシマ精工株式会社

■所在地 霧島市国分川原918-7  
■代表者 代表取締役 西重 保

### ■事業テーマ

医療関連分野進出による高精度加工要求に対応するためのNC複合自動旋盤機の導入

### ■取り組み内容と成果

顧客の要求する複雑形状や高精度の加工要求に応えるためには、既存の設備では加工用の刃物取付け本数が少なく、NC自動旋盤で加工後、さらにNCマシニング加工を行う必要があった。NC複合自動旋盤機を導入したことで、複雑形状に対応し、精度の向上、加工所要時間と納期短縮も実現した。価格抑制にもつながり、取引先の満足度が高まることで市場の広がりが予想される。



削り出しピラミッド

## 小正醸造株式会社

■所在地 日置市日吉町日置3309番地  
■代表者 代表取締役 小正 芳史

### ■事業テーマ

ノンアルコール焼酎製造工程における殺菌処理設備の増強

### ■取り組み内容と成果

現在、手作業で行っているノンアルコール焼酎「小鶴ゼロ」の殺菌処理の工程を機械化することにより、製造能力を向上させ、需要拡大に備える。

容器充填前にノンアルコール原液そのものを殺菌する装置を設置し、手作業だった殺菌工程を自動化し、大幅な時間短縮と省力化が実現した。300ml小瓶に加え、1.8ℓパックも要請されていたため、容器ごと温水で殺菌する従来の工程を抜本的に見直す必要があったが、容器充填前に殺菌工程を行えるようになり、パック生産も可能となった。



小鶴ゼロ殺菌装置

## 株式会社薩摩鉄筋工業

■所在地 霧島市国分川原1066番地  
■代表者 代表取締役 中山 太郎

### ■事業テーマ

住宅基礎(鉄筋)工事における事業規模拡大

### ■取り組み内容と成果

鉄筋自動切断機を導入したところ、生産性が2倍以上に向上した。切断本数と寸法がデジタル表示されるため間違いがなくなり、精度がアップした。鉄筋切断工程の時間は26%短縮され、寸法精度と寸法測定の作業効率も大幅改善された。戸建注文住宅基礎(鉄筋)の生産性向上を目指し、工場のライン化も行った。今後、事業規模が拡大し、売上向上につながると思われる。



鉄筋自動切断機

## 有限会社芝自動車整備工場

■所在地 霧島市隼人町内1323番地  
■代表者 代表取締役 芝 幸宏

### ■事業テーマ

次世代自動車・ハイブリッドカー専門中古車センターの整備充実を図るための設備導入事業

### ■取り組み内容と成果

ハイブリッドカー対応の点検整備検査機械、最新の故障診断機を導入したことで高度な作業診断や検査作業、故障個所の迅速かつ正確な診断が可能となった。また、ハイブリッドカー対応水性塗料による板金塗装ブースの導入により、塗装終了後の乾燥・磨き作業の時間を短縮できた。温風循環型のため天候に左右されることがなくなり、梅雨時期の作業性も大きく向上した。



塗装ブース

## 株式会社島興

■所在地 薩摩川内市港町360-28  
 ■代表者 代表取締役 岩下 サヨ子

### ■事業テーマ

きびなごオイル漬けの製造加工機械の導入による生産性向上

### ■取り組み内容と成果

きびなごの頭を自動でカットする装置を導入した。安全性が高まり、加工時間は1/8に、加工能力は3倍になった。また、全自動熱水噴流式の調理殺菌装置を導入し、より安全なレトルト食品が製造できるようになった。機械を監視する人員が不要になり、操作も簡単になったため、1日1回の殺菌が3回できるようになり、生産性は3倍に増加した。



きびなごヘッドカッター

## 株式会社ダイツール技研

■所在地 曾於郡大崎町野方5424番地88 (鹿児島工場)  
 ■代表者 代表取締役 柳別府 武志

### ■事業テーマ

マグネシウム (Mg) 合金製締結部品の鍛造加工技術の開発

### ■取り組み内容と成果

前方押し加工や据込み加工等の鍛造実験を行い、平頭ボルトの試作開発を行った。いずれも目標である200℃以下で実現でき、良好な試作開発品も得られた。金型開発においては、割れを抑制した圧入式を採用し、作業で使用する主な材料を高速度工具鋼にすることにより、材料費の約15%の削減ができた。加工性が良く時間短縮につながり、製造コスト削減も実現できた。



プレス機と塑性実験装置

## 株式会社True Balance

■所在地 鹿児島市中山町5157番地  
 ■代表者 代表取締役 山下 積徳

### ■事業テーマ

健康寿命延伸事業としてのツミノリースタイル医学教室マニュアル化事業

### ■取り組み内容と成果

医学教室の成果を高めるため、教育学的手法を導入し、健康に関心の薄い人でも受けたいくなる教室内容へと再構成を図り、マニュアル化。今後の事業を拡大するツールの一つになった。会員アンケートからは、医学・栄養学・運動学・精神学を学ぶ点が好評であること、これによって意識が変わり、日常の健康づくりの実践を続けられ、自立へつながることがわかった。



栄養学教室風景

## 有限会社テイクワイズ・コーポレーション

■所在地 鹿児島市南林寺町6番18号  
 ■代表者 代表取締役 松屋 裕子

### ■事業テーマ

女性が起業しやすいホリスティックヘルススタジオの仕組みづくり

### ■取り組み内容と成果

やる気や才能のある女性でも、育児中や定年退職した高齢の女性の就学、起業は特に難しい状況にある。彼女らが、低リスクで始められる起業支援システム、ホリスティックヘルス(全身的健康要素)スタジオの仕組みづくりのため、自宅学習で理論・技術が効率よく学べるEラーニングカリキュラム&システムの構築、低価格で費用対効果の高いメニューの開発、低価格・携帯可能なプロ専用機器の開発を行った。また、高齢者向けホリスティックサービスメニュー開発と機器開発も実施した。



カウンセリング風景





## 東フロコーポレーション株式会社

■所在地 霧島市隼人町住吉258(本社:東京都野市南平4-3-17)  
 ■代表者 代表取締役社長 田畑 吉胤

### ■事業テーマ

計測設備の新設改良におけるコスト削減及び計測精度向上

### ■取り組み内容と成果

流量計の製造工程において計測工程が重要である。計測やデータ収集等の作業をプログラムを組むことで自動化し生産効率を高めた。また、貯水タンクを改良し、水量監視用の設備、高精度な電磁流量計や温度調整装置、計測環境全体を温度管理できる設備を導入した。これらの取り組みにより、作業の自動化が可能となり、大幅な時間短縮につながり、より精度の高い計測も可能となった。



計測風景

## 株式会社ドリームワン カゴシマ

■所在地 鹿児島市宇宿1丁目26番27-705号  
 ■代表者 代表取締役 五百路 裕之

### ■事業テーマ

施設栽培の多センサー連続計測による地域品目別データウェアハウス構築事業

### ■取り組み内容と成果

施設栽培の圃場をセンサーにより診断して生産技術分析を行い、低コストで効率的なデータ農業を確立するため、多センサー機能の強化と太陽光省電力発電を実装し、施設栽培における機器導入の成功事例を明文化した。

施設栽培の環境データ計測で、多センサー連続計測の強化、太陽光発電及びインターネット通信によるリモートセンシングにより、地域品目別データウェアハウスを整備後、生産技術分析と遠隔監視Webシステムのデータ農業情報サービスの基礎を開発した。



デジタル式アグリセンサー

## 株式会社南光

■所在地 鹿児島市七ツ島2丁目1番地  
 ■代表者 代表取締役 上田平 孝也

### ■事業テーマ

太陽光パネル設置用架台の施工性を高める新製品開発及び製造・販売

### ■取り組み内容と成果

新型プレスを導入することで寸法精度が向上し、曲げ加工時間が短縮された。また、1/10mm単位の対応が可能となったことにより、高精度の絞込み加工製品の製作が可能となった。多種多様な形状・フレームの組み合わせに対応できるようになり、多品種小ロットで太陽光パネル架台製作を受注できるようになった。現場での作業時間短縮、コストカットにも成功した。



プレス作業風景

## 有限会社西田竹材工業所

■所在地 薩摩郡さつま町湯田970  
 ■代表者 代表取締役 西田 強

### ■事業テーマ

レーザー加工機導入による新製品製造及び作業工程の効率化

### ■取り組み内容と成果

レーザー加工機を導入し柄杓を製造したところ、型取、切出加工が不要となった。面倒な工程を自動化でき、生産効率は30%向上して品質が安定し、大量生産にも対応することができた。生産コストは30%と大幅に削減され、価格的に海外製品と変わらないものを生産できた。これまで製造していなかったスプーン、マーキング加工など、新商品開発も容易になった。



型取作業

## 有限会社野元鉄工建設

■所在地 指宿市開聞川尻4963-4  
 ■代表者 代表取締役 野元 政也

### ■事業テーマ

溶接ロボット導入による、建築鉄骨用梁接合部の溶接工程の改善と生産性向上

### ■取り組み内容と成果

溶接ロボットの導入により、柱と梁の接合部の溶接工程における生産性や生産性プロセスの大幅な改善率がアップした。納期短縮や品質の高度化・均一化も達成できている。大量受注にも対応できるようになった。今後は、受注できなかった案件や新規案件を取り込むべく、積極的に営業展開を行うことが可能となり、受注増や売上向上にもつながることが期待される。



鉄骨溶接ロボット溶接状況

## 株式会社繁昌鉄工建設

■所在地 鹿屋市田淵町1555-1  
 ■代表者 代表取締役 繁昌 辰雄

### ■事業テーマ

溶接ロボット導入による内製化、短納期化等による生産性改善事業

### ■取り組み内容と成果

鉄骨柱大組立溶接ロボットシステムを導入したことで、連続自動溶接が可能となり、生産性が向上し、品質の均一化、溶接技術者の負担軽減につながった。また、製品の大型化・短納期化・溶接品質の均一化への対応ができるようになり、既存設備では扱えなかった大型物件にも対応できる体制が整った。提案型の事業への転換も図っている。



鉄骨柱大組立溶接ロボットシステム

## 有限会社平塚商会

■所在地 鹿児島市西田2-7-21 朝稲ビル1F  
 ■代表者 代表取締役 平塚 顕一郎

### ■事業テーマ

本県伝統工芸品「切子」と鯖江産地の眼鏡フレームとのコラボによる富裕層対象の眼鏡フレーム開発と販売

### ■取り組み内容と成果

柔軟性に富むβチタンと、軽量かつ強度・耐久性に優れた純チタンの組み合わせによって、安定性と強度を備え、装着によって切子にかかる負荷を最小限にした。また、鹿児島の切子独自カット技術を縦4mm、横18mmという限られたスペースで活かすため、幾種類ものカットの中から2種類を厳選。切子の光沢と繊細さが十分に発揮できた試作品が仕上がった。



眼鏡切子 粋

## 福山黒酢株式会社

■所在地 霧島市福山町福山2888番地  
 ■代表者 代表取締役 津曲 泰作

### ■事業テーマ

紅麹のコレステロール低下作用を用いた黒酢加工品の開発

### ■取り組み内容と成果

モノコリンKを多く含む紅麹株を選抜して、モノコリンKを高含有した紅麹の生産技術の開発に取り組んだ。結果、量産化に成功し、最大で月産15kgの生産が可能となった。ただし、手間がかかるため、製麹装置で生産試験を行い、生産技術の高度化を進めている。また、紅麹と黒酢を使用し、「紅麹黒酢」「紅麹黒酢ドレッシング」「紅麹黒酢だれ」の開発を行った。



紅靴黒酢



## 株式会社藤田ワークス

■所在地 霧島市国分上野原テクノパーク12番18号  
 ■代表者 代表取締役 藤田 幸二

### ■事業テーマ

難削材料のエッジ、バリ等除去向上のための研削設備導入による航空分野への参入

### ■取り組み内容と成果

研削加工条件に合った精密加工及び接合・実装技術を活用した難削材対応の研削設備を選定し導入した。当社が保有する高品質ブランク加工と今回導入した設備により、難削材（ステンレス、アルミ合金）において、C面、R面取りの削り代の面で顧客基準を満たすレベルの研削が可能となった。



難削材対応の研削設備

## 富士屋製菓有限会社

■所在地 曾於郡大崎町仮宿1098-2  
 ■代表者 代表取締役 小野 卓也

### ■事業テーマ

個包装飴の大きさを小さくすることによる販路開拓

### ■取り組み内容と成果

自動球断機 (MBL-n) を導入し、飴の粒の小型化、粒の大きさのコントロールができるようになった。また、TA-700型テンチひねり包装機を改造したことで、ひねり包装のスピードアップを実現した。個包装のセロファン幅が小さくなり、袋のサイズも小型化できた。資材費が削減でき、10%の生産性改善もみられた。これまで包装できなかった有平糖も包装可能となった。



飴の個包装機

## 株式会社堀口園

■所在地 志布志市有明町野神3451-8  
 ■代表者 代表取締役 堀口 常弘

### ■事業テーマ

味覚センサー導入による、商品開発と消費者への品質保証

### ■取り組み内容と成果

導入した味覚センサーで測定したところ、鹿児島産抹茶は宇治抹茶に比べ、苦渋味が少ない、万人受けする味であることが分かった。この結果をもとに、大手飲料メーカーに鹿児島産抹茶を海外向け抹茶「MATCHA」として提案を行った。味を数値化し、客観的なデータとして表現できたため、先方によるサンプルの官能検査においても、こちらの狙ったとおりの結果が得られた。



味覚認識装置

## 株式会社マツオ

■所在地 鹿児島市宇宿二丁目6番25号  
 ■代表者 代表取締役 山下 健次

### ■事業テーマ

圧搾機部品の不良を減少させる品質検査技術の向上

### ■取り組み内容と成果

デジタルマイクロスコープを導入し、旋盤加工機にロールを設置した状態でそのカメラを近づけ、ロール表面を拡大観察できるようになった。また、加工機に設置した状態のまま硬さ測定ができるハンディ硬さ計も導入し、加工硬化が適当かどうか判断できるようになった。すでに調査にも使用し、部品の修理やメンテナンスに有効であることがわかった。



ハンディ硬さ計

## 丸尾印刷有限会社

■所在地 出水市昭和町21-6  
 ■代表者 代表取締役 丸尾 典崇

### ■事業テーマ

オンデマンド印刷事業による販路拡大と収益の向上

### ■取り組み内容と成果

オンデマンド印刷事業による販路拡大と収益向上の課題に対し、LED方式UV硬化フラットヘッドインクジェットプリンタ及び小型フラットヘッドカッティングプロッタを導入した結果、製品やパッケージのプリントから緩衝材作成までを一貫して行えるようになった。試作品の作成、小ロット生産のオンデマンド化により少量多種の展開が容易になり、完成までのコストとリードタイムの削減が達成された。



フラットヘッドインクジェットプリンタ

## 株式会社丸俊

■所在地 鹿児島市小松原1-46-1  
 ■代表者 代表取締役 横山 恵美

### ■事業テーマ

枕崎産かつお節の「新たな食べ方」を実現する製品づくりの拡大

### ■取り組み内容と成果

「マルチタイプコンピュータースケール」を導入し、当社仕様に改良を行った。従来の手作業と比較すると生産能力は強化され、生産効率も大幅に改善された。これまで、調味料を含んだウェットな製品は正確な計量が困難だったが、改良によって正確な計量が可能となった。かつお製品とその他材料との複合した組み合わせの同時計量もできるようになった。



マルチタイプコンピュータースケール

## 有限会社山吉國澤百馬商店

■所在地 指宿市山川新栄町1番58  
 ■代表者 代表取締役 國澤 伸二

### ■事業テーマ

製造環境の整備及び削工程の追加による高品質な業務用鰹節粉末の製造

### ■取り組み内容と成果

鰹節スライサー・自動大型タイプの導入により、粉碎加工時間を短縮し、原料の加熱を最小限に抑えることができた。速度切替機能付粉碎機・振動ふるい機を導入することで、粉末サイズの調整が可能となった。また、700mm鰹節刃用研磨機も導入して刃のメンテナンスを常時行うことで、高品質化・安定化も推進できた。



粉碎機械

## 株式会社ヤマノウチ

■所在地 始良市脇元389-2  
 ■代表者 代表取締役 山之内 勉

### ■事業テーマ

鹿児島県の食材を利用した窯焼きピザの生産性の向上及び販路の拡大と地元食文化への貢献

### ■取り組み内容と成果

ガスのピザ窯、ピザ生地を寝かすための冷蔵庫、食材保管用の冷蔵庫、商品ディスプレイ用の冷蔵ショーケース、ピザ専用のミキサーを導入した。これにより従来の設備では製造できなかった高品質の窯焼きピザを、従来の製造時間の半分の時間で、効率的に製造することが可能となった。結果、テイクアウトやデリバリーへの販売に対応できる環境が整った。



ピザ窯



## 株式会社ロボテック

■所在地 大島郡与論町茶花1891-1  
■代表者 代表取締役 山喜 義則

### ■事業テーマ

用水ため池用水質浄化装置のローコスト化の研究

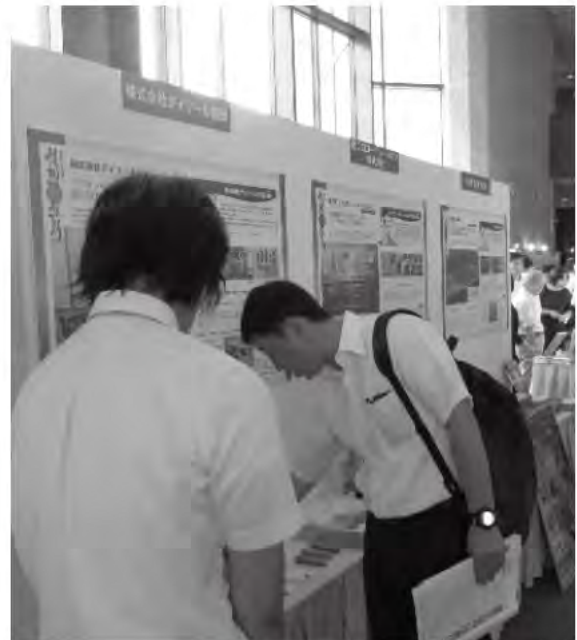
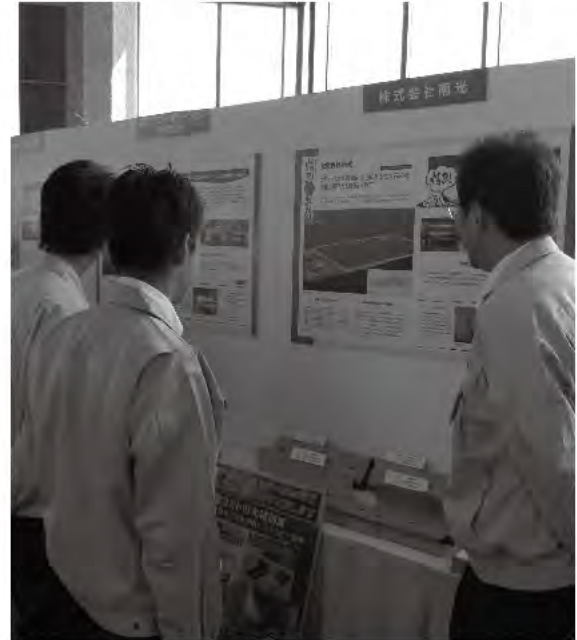
### ■取り組み内容と成果

離島における農業用水ため池は整備が進んでいるが、維持管理が多面で水質低下も著しいことから、その事業効果が発揮されていない。そこで、風力という再生可能エネルギーを利用した低価格で省エネ、維持管理のしやすいローコストの水質浄化装置の開発を実施した。今後は、装置の稼働状況やその風況データの収集・分析を行い、さらに改良を加えて、環境や農家にやさしい装置を提供していきたい。



水質浄化装置1号機

## 展示会 会場のようす



# ものづくりセミナー講演録

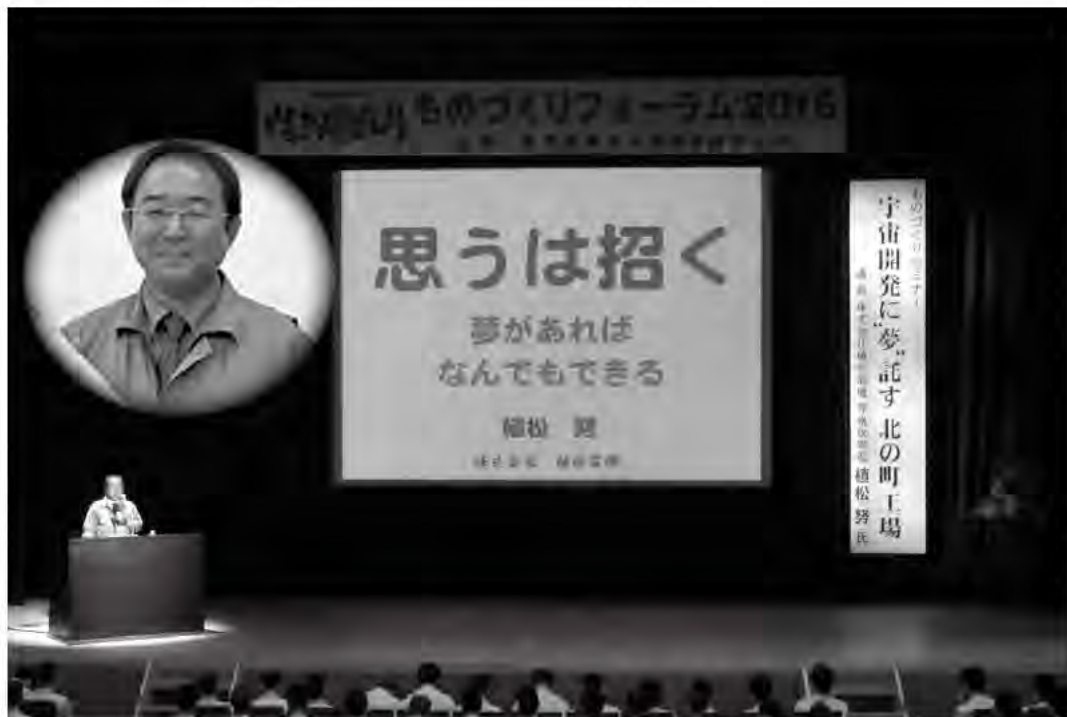
## 宇宙開発に“夢”託す 北の町工場

### 株式会社植松電機 植松 努 氏

「ものづくりフォーラム2016」では、ものづくり補助金採択企業による展示会のほか、「ものづくりセミナー」として、株式会社植松電機 植松 努 氏による講演会を開催しました。

植松氏は、「どうせ無理」という言葉を世界からなくし、夢を持つことで可能性は無限大に広がるということについて、数多くの講演を行っています。

本稿では「宇宙開発に“夢”託す 北の町工場」をテーマに、ご講演いただいた内容をお話しされた言葉を生かし、植松氏の思いが伝わるようご紹介いたします。



#### 思うが招く

今から皆さんにお話しする内容は、とっても簡単な話で、「思うが招く」という話です。これは「思ったらそうなる」という意味で、中学生の時に母さんが教えてくれた言葉です。この言葉のおかげで、何でもできるようになった気がします。

夢があったら何でもできます。皆さんには素敵な夢をたくさん持ってほしい。夢はひとつじゃありません。たくさんあっていいのです。

#### 幼少期のあだ名はチョロ松くん

僕は、植松努といいます。今年の8月に50歳になった僕ですが、小学校では通知表に、「集団行動ができない」「落ち着きが足りない」「忘れ物が多い」と書かれる子供でした。こんな僕につけられたあだ名が、「チョロ松くん」でした。そんな僕は、北海道の真ん中の赤平という人口が1万人ちょっとの町に暮らしています。昔は、炭鉱があったおかげで活気があり、人口も6万人いましたが、今ではと

でも不景気で仕事ありません。

でも、仕事がなかったら作ればいいんです。僕は、34歳で初めて会社を経営することになりました。借金をして、工場を作って、仲間が増えて、工場も増えて、そしたらリーマンショックや震災の影響で、会社が潰れるかと思って、何とか乗り越えたら、もっと大変なことが迫っていました。

## 人口減少の未来

日本の人口は、明治維新以降、ずっと増えてきましたが、2004年をピークに減少しています。これから僕らは、「昔の常識」や「普通」が全く通用しない新しい時代を生きることになります。

そんな新しい時代は、大変なことが起きます。お店の売り上げはお客様の数に比例するので、人口減少の未来は経済のプラス成長や給料が毎年増えるベースアップはあり得ないということです。昔は、素直に真面目に働いていたら、給料は毎年増えていました。これから人口が減るということは、初任給が一番高く、あとは毎年下がることになるかもしれません。

## グローバル化とこれからの社会

でも、大丈夫です。人口が増加している地域とビジネスをすればいいのです。それを、世の中ではグローバル化と呼んでいますが、大きな問題があります。人件費が高い国である日本は、人件費の安い国には勝てません。この状況を打破するためには、原価の低減や人材の流動的活用が一番です。分かりやすい言葉で言い変えると、「値切る・買い叩く・リストラ」です。

自分の会社にモノを売ってくれる仲間をやっつけて、自分の会社で働く仲間をやっつけたら、自分の会社の決算は良くなります。でも、すぐにダメになります。なぜなら、これは社会そのものを攻撃す

る行為だからです。これからは、社会から奪うのか、それとも社会を育てるのが重要になります。

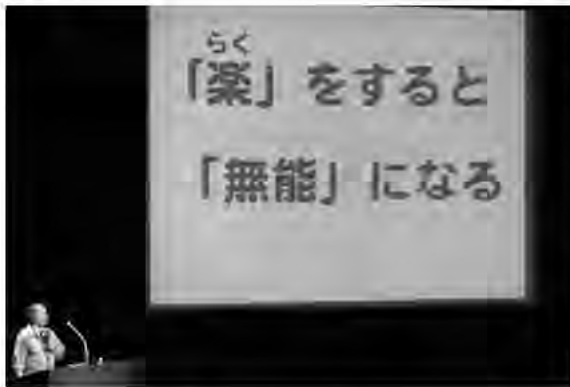
## 夢ってなんだろう

この大きな時代の変わり目に、「夢」が大切だと言われています。僕は、ずっと「夢ってなんだろう」と悩み続けています。中学生の頃から周りの人たちに散々言われました。「ちゃんと勉強しないと良い学校に入れなくて、良い会社に入れなくて大変だよ」と。

僕は、成績が良くないから大変だと思いました。だから質問しました。「良い会社ってなんだろう」と。すると、先生が教えてくれました。「安定していて、楽をして、お金をもらえるのが良い会社だ」と。僕は納得できませんでした。だって勉強すればするほど、能力が身に付きます。でも、せっかく身に着けた能力をなるべく使わないために、勉強しろと言われたのです。僕は、矛盾していると思い、学校の勉強が嫌いになりました。

## 「<sup>らく</sup>楽」をすると「無能」になる

「楽」と「楽しい」は全く逆です。同じ漢字を使っていますが、全然違います。ちなみに「楽」だけ「楽しくない」仕事は苦しいです。何にも嬉しくないです。そして、楽をすると無能になります。能力は失敗とか成功とか経験で身につきます。楽をしたら、色々な経験ができないから、知らない間に無能になって、誰からも必要とされなくなります。せっかく生まれてきたのに、もったいないです。1度しかない人生は「楽」じゃなくて「楽しい」を選ぶべきです。どんな大変な仕事でも楽しさが存在します。それが、やり甲斐になります。だから、僕たちは「楽」を求めてはいけません。



## 本当の夢って、なんだろう？

少なからずの人が、お金がないと夢が叶わない、夢が叶わないと不幸になると教えられています。そして、不幸になりたくないから夢を見なくなります。でも、自分で勝手に夢が叶わないと思いついで、人の夢を否定したりすることは、もの凄くくだらないことです。

本当に、お金がないと夢は叶わないのでしょうか。よくよく考えてみたら、お金が必要な夢、お金がないと叶わない夢は、誰かがしてくれるサービスであって、夢ではありません。むしろ、誰かができることなら、自分も出来るはずです。

自分でも出来ると思えることができると、お金より能力が欲しくなる、学びたくなる、経験したくなるはず。そうすると、お金も安定も夢ではなくなります。だから今日、僕の話聞いて考えてほしいのです。「本当の夢」って何だろうと。

## 経営者の仕事ってなんだろう？

僕は、34歳で会社を作って、人を雇うようになり、リーダーになりました。リーダーはちゃんとしなれないといけない、間違っはいけないと思っていました。だから、僕は、間違いを認めなくなってしまいました。そして、リーダーは何でも知ってなくてはならない、知らないことがあったら恥ずかしいと思つた僕は、知らないことを正当化するようになりまし。でも、そんな僕に人がついてくるはずはありません。

僕は、「リーダーって何だろう」と悩んで、本を読んだり、調べたりしました。そして、「リーダーシップ」と言う言葉に出会いました。

この言葉の意味を「指示する人」とか「カリスマ」と思っている人がいると思います。僕もそう思っていました。でも、全然違います。リーダーシップは読んだままです。リードです。すべきことを先駆けてやるのが真のリーダーです。例えば、道にゴミが落ちていて、「なんで拾わないんだ、拾えよ」と言っている暇があれば、自分が拾えばいいのです。すると、その姿を見た人がやがて拾うようになります。すべきと思つたことを先にやる。これが真のリーダーであるということに、僕は気づくことができました。

そこで、僕は自分について考えてみました。「経営者の仕事ってなんだろう」と。それは同じことの繰り返しではなく、未知の開拓だったのです。僕は、やったことがないことをすることに専念することにしました。そして、僕はロケットが作れるようになりました。

## 不安の向こう側にあるもの

ロケットはどこにも売っていません。いくらお金があっても買えません。でも、作っていいのです。

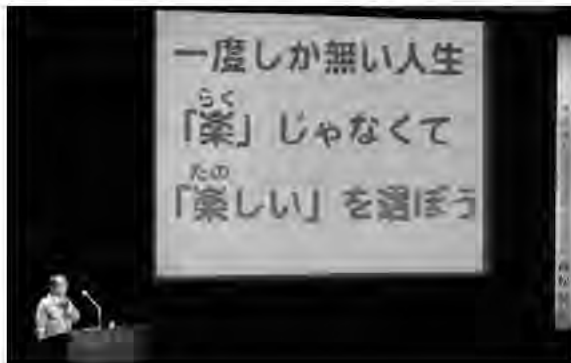
僕らはロケットを年に何度か打ち上げています。ロケットが飛んでいくと、とても嬉しいです。泣くほど嬉しいです。なぜこんなに嬉しいのか。それは、泣くほど嫌だからです。自分のうっかりで、打ち上げに失敗するかもしれないからです。だから、打ち上げの時はあまりの責任の重さで、みんな真っ青で吐きそうになります。

でも、カウントダウンは止まりません。正直、やめて帰りたくなります。でも、ロケットが飛べば、涙が出てきます。泣くほど嬉しくなります。失敗したらどうしよう、ダメかもしれないという恐怖の向こうに喜びがあるのです。だから、恐怖を避けていたら喜びには出会えないのです。だから、ぜひ、皆さん





は、不安の向こうに足を突っ込んでみてください。そしたら、きっと人生はもっと素敵で感動的なものになると思います。



## 助け合えたからこそ出来たこと

僕はロケットを作れるようになりましたが、作る前は、ロケットは危ないから作ってはいけないと思って、諦めていた時期がありました。でも、そんな時に、北海道大学の永田先生に巡り会うことができました。

永田先生は、安全なロケットを研究しようとしていました。でも、国は先生の研究を支援してくれませんでした。だから、先生は悩んで、諦めようとしていました。そんな時に、僕は先生に言いました。「僕はお金をあげることができない。でも、モノを作ることが好きだから、色々な部品が作れるよ。手伝えるかな?」と言ったら「一緒にやろう」と言ってくれたのです。それで、僕と永田先生は助け合える存在になりました。

助けるということは、余裕がある人がする一方的な施しではありません。人はお互いに、足りないからこそ、助け合えるのです。

僕は、それまで足りないことを恥ずかしいことだと思っていました。なぜなら、僕は小さい頃から、周りの大人に、「ちゃんとしなさい」と言われてきたからです。

僕は「ちゃんとする」ということは人に迷惑をかけないことだと思っていました。だから、人を頼らなくなりました。何でも1人で出来なくてはならない、誰かに心配してもらうことは弱い人がやることだと

思っていました。だから、誰にも何も相談しなくなりました。そして、僕は心を開かなくなりました。そしたら、僕は一人ぼっちになってしまいました。

でも、同じ道歩く人は、意外と沢山います。僕は、勇気を出して永田先生を頼ってみました。すると、それまで1人では出来ないことが出来るようになりました。

皆さんは、これから先、1人では叶わない夢に出会うはずですよ。でも、仲間がいたら叶うかもしれません。だから、ぜひ、仲間に悩みを話してほしいのです。

僕たちは、今まで色々な中小企業の連携を行ってきましたが、自分の強みしか言わない連携より、弱点をさらけ出した連携のほうがうまくいきます。

## 自分で確かめることの大切さ

僕たちは小さなロケットを作れるようになりました。でも、ロケットは、だだの乗り物です。そこで僕たちは、人工衛星を作り始めました。それを見た宇宙に関するプロの人達は、「その人工衛星は宇宙で動くの?宇宙の環境はとても厳しいよ。真空中で凄く冷たいよ。それを確かめないとロケットに乗せることはできない。」と言われました。そして、どう調べたらいいのか教えてもらいました。JAXAの施設でスペースチャンバーという機械を使いなさいと言われました。スペースチャンバーは宇宙と同じ真空が作れる機械です。でも、一日のレンタル料がとても高額で、そんなに使えるお金はないと思いました。とても悔しかったです。

でも、スペースチャンバーの説明書を見ていたら、仕組みがわかりました。なんとなく作ってみました。すると、小さいけれど、宇宙と同じ真空状態が作れました。液体窒素を充填して、マイナス196℃まで冷却もしました。そこに、僕らの人工衛星を入れて、試験をしたら、ちゃんと動きました。その結果、僕らの人工衛星はロケットに搭載され、宇宙に行ってしまいました。

僕らの人工衛星が、宇宙で活動した結果、宇宙は真空なので温度を保つ物体が存在しないため、ほっておいたら温度は抜けて冷たくなりますが、実は、太陽や地球から発せられる熱のおかげで、案外暖かいことがわかりました。だから、大事なことは、“難しい”とか“無理”とかを鵜呑みにせず、「自分で確かめること」が一番です。

## これからの未来、未知を解明する力

僕たちは、人工衛星とは別に、無重力の研究もしました。高いところから物を落としたり、落ちている間が無重力状態です。この無重力状態を地上で作るわけですが、実は、この無重力実験施設は、世界に3つしかありません。日本では、うちだけです。

でも、この施設の建設は、本当に大変でした。なぜなら前例が無いからです。色々な人に相談しても、わからないと言われました。それで、この施設建設を通してわかりました。新しいことは誰も知らない、だから、教えてもらうことはできないと。

教科書に書いてあること、先生達が教えてくれること、それは全部昔の事です。未来の事は、誰も知らないから教えてもらえません。そして、残念なことに、僕たちは、これから未来しか生きることができません。だから、教科書に書いてあることを覚えているだけでは足りません。

また、社会に出て分かったことは、暗記に頼ってする仕事は無いということです。これからの僕たちは、分からないことがあれば、資料を探して、見つけて、解いていくのです。それが、本当の勉強だったのです。

世界はとても複雑で、不思議で知らないことに満ち溢れています。だから、ワンダフルなのです。だから、この世界で、必要となる能力は、未知を解明する力なのです。

## 考えて試すことが個性になる

未知を解明する力を持った人になるためにはどうしたらいいでしょうか。とても簡単なことです。自分で考えて、自分で試せばいいだけです。自分で考えて、試すことは、自分にしかできない経験です。それが、本当の個性になります。個性は流行でも、ものまねでもありません。そして、誰かに教えられて身に付くものでもありません。個性は自分の経験です。そして個性を持っていたら、まわりの人達から必要とされるのです。そのために、自分で考えて自分で試したらいいのです。そうすれば、僕らには、個性が備わり、必要とされるのです。

そして、僕は、自分で考えて、自分で試したら、日本の宇宙航空研究開発機構の人達が毎月、僕の会社に来験に来るようになりました。憧れだった毛利衛宇宙飛行士や小惑星探査機“はやぶさ”を作った川口淳一郎先生と仲良くなれました。そして、今では、大企業が北海道の田舎の僕の会社に来験や研究に来るようになりました。



微小重力実験棟



## 失敗を乗り越えると強くなる

僕らが作ったロケットは、あちこちで飛ぶようになりまして。でも、ロケットエンジンを作り始めた頃、試しに動かしてみたら爆発しかしませんでした。何で、こんなに爆発するのか。それは、生まれて初めてロケットエンジンを作ったからです。

人間は、やったことがないことをやると失敗するのです。でも、人間は、やったことがないこととしか出会いません。なぜなら、人間は1回しか生きることができないからです。つまり、人間は必ず失敗するということなのです。だから、これから先、皆さんの前には失敗まみれの人生が待っているということです。

失敗は、乗り越えたら力になります。失敗は駄目ではなく、失敗はデータになります。それが、皆さんを強くします。だから、失敗を乗り越えるべきです。そのためには、「失敗したらどうするの」という問い掛けに負けてはいけません。

失敗した後に、どうすれば良いかを考えるべきです。しっかりとした準備さえしておけば、何の心配も必要ありません。そして、気づいた点があれば対策をすればいいです。そして、それを一緒に働いている仲間と共有できたら会社はもっと強くなっていきます。

### 「なんでだろう」「だったらこうしてみたら」

どんなに準備をしていても失敗はします。でも、失敗に罰を与えてはいけません。なぜなら、失敗しないためには、何もしなければいいのです。できる事しか、やらなければいいのです。でも、そうするとそこに個性も成長も無くなります。

また、罰が嫌だから失敗を隠すようになります。そうすると、とんでもない事故が起きるようになります。だから、失敗に罰を与えてはいけません。失敗した時は「なんでだろう」と「だったらこうしてみたら」の言葉です。この言葉が、僕らを成長さ

せてくれます。

ロケットエンジンが散々爆発していた当時、自分の責任を感じて、その破片を見つめている人がいました。そこに、「お前何やっているんだ。これどうすんだよ」と言ってしまったら、その人を潰しておしまいです。彼は辞めてしまうかもしれません。すると、彼が今まで培ってきた経験が全部失われます。会社にとっては損失となります。だからこそ、「なんでだろう」と「だったらこうしてみたら」です。

今では、うちの会社のみんなが、この言葉を言うようになって、自発的に研究開発をするようになりました。この言葉はとても大事な言葉です。そして、これから先、みなさんは色々な新しいことに挑むと思います。その時には、「失敗は許されない」と思わず、「成功率を高めるよう考えよう」と思ってください。そうすると、できることが山ほど増えます。ぜひ、「成功率を高めるよう考えよう」と思ってください。

### 「知らない」と「やったことがない」はチャンス

僕の父さんが樺太から引き上げてきて、最初に作った会社は、炭鉱で使うモーターを直す仕事でした。元々、宇宙の仕事をしていただけではありません。でも、炭鉱が無くなり、この仕事は丸ごと無くなりました。

そこで、それまでのモーターの知識を活かして、当時、普及し始めた自動車に付いている電気部品の修理をする仕事を始めました。でも、修理部品を丸ごと取り替える方法が普及した途端に、この仕事もどんどん少なくなっていきました。

しょうがなく僕は、鉄くずの分別に使われるマグネットという磁石の機械を作ることになりました。色々な試作品を作り、実験をしました。

それまでのマグネットは、主に工場で使われていました。工場では、効率を上げるため、マグネットはどんどん大きく、重たくなっていきました。ちょうど、その頃、建物を壊した際は、がれきを分別して

リサイクルすることが建設リサイクル法で義務化されました。すると、新しいニーズが建設現場で生まれました。

工事現場では、パワーショベルを使って分別を行います。パワーショベルは持ち上げる力は弱い。そのため、使用するマグネットは軽いほうが良かったのです。だから、僕たちは、マグネットをもの凄く軽い作りになりました。すると、この分野では競争相手がいなくなりました。今では、日本中で僕らの製品が使われています。

僕らが作った軽いマグネットは、これまでのマグネットの常識の全く逆でした。それができた理由は、僕たちがマグネットの専門家ではなかったからです。だから、「知らない」と「やったことがない」はものすごいチャンスです。やったことがないからこそやってみたら、普通とは違うアイデアが出てくるかもしれません。

ぜひ、やったことがないこと、知らないことにチャレンジしてみてください。

## 売れそうなモノは、すでにあるモノ

僕らが作ったマグネットは、それまで世の中に無いモノでした。だから、最初は全く売れませんでした。なぜなら、誰も知らないからです。本当の新品は誰も知らないモノなので絶対に売れません。つまり、何か新しいアイデアを考えたときには、「売れそうか、売れなさそうかで判断してはいけません」ということです。

売れそうなモノは、すでに世の中にある物です。そうではなく、「社会の役に立つかな、人の役に立つかな」ということを考えるべきです。

## 必要不可欠な存在になること

植松電機の必殺の戦略は、「何でもしてあげる作戦」です。僕たちは色々な大企業と連携し、共同

研究をしています。共同研究といっても、大企業の人たちは、大変横柄な態度で接してきます。そして、彼らは、会社の都合上残業できないし、簡単にお金を動かすこともできません。だから、僕たちが実験を手伝います。「徹夜する必要があるらば、僕らがやります。測定器貸してください。僕らがお手伝いしますよ」と言って、どんどんやってあげます。

すると、大企業の方は、わけがわからなくなって、何も出来なくなっていきます。そして、僕等抜きではプロジェクトが進まない状態になります。

そのような時に、嫌なこと言われたら、「やめる」と言えます。そしたら、「やめないで」と言われます。主導権が変わります。必要不可欠とされたとき、主導権を握れますから、とにかく何でもしてあげるのです。何でもしてあげたら、相手は能力を失ってしまいます。それに対して、僕らは、使ったことがない測定器の使い方を勉強できますから能力が身に付きます。

大事なものは手柄とかプライドではなく、自分自身の能力です。損をしていると思わず、修練中だと思っていればいいのです。すると、どんどん能力が身に付きます。

## 生み出した時間の使い方

全国にモノを売るようになって、アフターサービスはどうしたらいいか。それは、なるべく壊れない、壊れてもお客様が直せるモノを作ればいいのです。だから、壊れた製品を全部回収して、壊れた原因を調べました。原因は、お客様の使い方でした。でも、お客様も壊したいわけではありません。だから、使い方の工夫をして、その使い方に耐えられるようにしました。すると、壊れなくなりました。また、壊れてもすぐ修理できるようになりました。

この状態を見た営業の人に「壊れないモノは行き渡ったらおしまいだよ」と言われたので、僕はなるべく売らないことにしました。納期が待てない人や値引きを言ってくる人達には売らなくなりました。する



と、利益が守られました。売り上げは落ちましたが、僕は、利益率を上げる方が大事だと思いました。

利益率を上げる努力をした結果、僕達は時間を得ることができました。短い時間で稼げるようになったのです。この余った時間をどう使ったかという、今まで、できなかったことに使うことにしました。

生み出した時間を研究開発にあてることにしました。

## 「興味」と「好奇心」でできる研究開発

大好きなことに、「読む」と「書く」と「作る」と「調べる」をつけたら、全部研究開発になってしまいます。趣味だって立派な研究開発になります。この時間のおかげで僕達は、今では色々な宇宙開発ができるようになりました。

実は、この宇宙開発で、どこからもお金を貰っていません。自分達で稼いだお金だけでやっています。そして、僕たちはたった20人でやっています。この中に、大学で宇宙のことを勉強してきた人はいません。僕等は教科書に載っていないことをしています。重要なのは、“興味”と“好奇心”だけです。

## 身近なものでロケット開発

僕等のロケットはとても軽いです。鉄よりも強い特殊なプラスチックでできています。その特殊なプラスチックはどこで手に入るのか。それは、普通にホームセンターで買えます。東急ハンズに行ったらカーボンまで手に入るようになりました。便利な時代になりました。

また、人工衛星を作るときは、ほんのわずかな角度の変化がわかるセンサーが必要です。その角度センサーはどこにあるのか。それは、市販されているゲーム機のリモコンに使われています。その角度センサーの性能はすごく良くて、下手したら今の日本のロケットに使われているセンサーより良

かったりするかもしれません。

なぜかという、今、日本が作っているロケットに使われている部品の多くが30年前のままです。それは、「失敗したら、責任とれるの」と言われたら、実績のあるパーツしか使えないからなのです。

## 貯金より本を買うこと

僕が小さいころ、僕のおばあちゃんが大事なことを教えてくれました。おばあちゃんは、樺太で、戦前から車の会社を経営して暮らしていたそうです。でも1945年、ソビエトが攻めてきて、戦車がやってきて、樺太はサハリンと呼ばれるようになりました。その時、おばあちゃんは、それまで頑張って貯金したお金が全部紙くずになったことを知ったのです。だから、おばあちゃんは僕に教えてくれました。「お金は一晩で価値が変わるから、お金があったら貯金しないで本を買いなさい。お金は知恵と経験になるように使ったら貯まり続ける。それは誰にも取られないし、新しいこと生み出すよ」と教えてくれました。だから、僕は、小遣いを飲んだり食ったりに使わなくなり、本屋に行くようになったのです。

そして、本屋で運命の本に出会いました。“よく飛ぶ紙飛行機集”という本です。

この本が僕に小さい自信をくれました。僕の作った紙飛行機を飛ばしてみたら、見えなくなるまで飛んでいってしまいました。飛ばした僕がびっくり、周りの子はもっとびっくりしていました。すると、「お前凄いな。作り方教えてくれよ。」と言ってくれたのです。人に頼られたのです。嬉しかったです。だから、僕はこの本がもっと好きになって、本に書いてあった飛行機の設計の仕方を全部覚えてしまいました。

## 作り方が気になる

僕が小学生の頃、友達がプラモデルを作り始め

ました。僕も作りたいと思いました。

でも、僕の父さんは、ものづくりの仕事をする厳しい職人だったから、「プラモデルなんて簡単すぎてダメだ。男なら鉄で作れ」と言われてしまいました。だから、小学生のうちから強制的に、電気溶接とガス溶接を教えられました。友達を誘っても誰も近寄ってこないですし、火傷しかしませんでした。

そんな僕は本屋で、“ペーパークラフト”という本を見つけました。この本にはペーパークラフトの部品が印刷されていて、ハサミで切って貼るだけで、立体を作ることができたのです。この本を拡大して、金属で作ったら、本物になることに気がついたのです。そして、自分なりに勉強していたら、近所の板金屋のおちゃんが、「お前は筋がいい」と言ってくれて、ますます本気で勉強しました。

僕が子供の頃、周りにはものづくりのおっちゃんたちがたくさんいて、そのおっちゃんたちが教えてくれました。「見てごらん。この世にあるモノ、みんながお金を出して買っているモノ、全部、普通の人が作り方を習って作っているだけだからね。どんなモノも作り方を知れば作ることができる。なければ作ればいい。」と。

だから僕は、欲しい物に出会っても、“値段はいくらかな”と思わなくなりました。“どうやってできているのかな”と考えるようになったのです。これだけで、僕は売っていないモノが手に入るようになったのです。自分で作れるようになったのです。

それは今、仕事になり会社になりました。あのおっちゃんたちのおかげです。

## 「大好きなこと」は必ず力になる

僕が覚えた紙飛行機やペーパークラフトの計算は、残念ながら1回も学校のテストに出ませんでした。だから、「くだらないことやってないで勉強なさい」と、何度言われたかわかりません。飛行機の本も捨てられてしまいました。でも、僕は好きだから、やめませんでした。すると僕は、今の会社を

作る前、飛行機やロケットの開発に関わる会社に入る事ができたのです。夢を叶えることができました。「テストに関係ないから、くだらないからやめなさい。」と言われたことをやめなかったからです。やめなくて本当に良かったです。

また、友達で幼稚園の頃から「仮面ライダーになりたい」と言っている子がいました。高校生になっても「仮面ライダーになりたい」と言っていました。すると、「こいつ馬鹿じゃないの」と言われていました。

そんな彼が今、仮面ライダーを作る会社で働いています。世界中にファンがいる素晴らしい仕事です。その仕事するときには、学歴も成績も関係ありません。大事なことは、仮面ライダーを愛する心です。だから忘れないでほしいのです。

学校の勉強は世界のほんの一部にすぎません。大好きなことは必ず力になります。先生の評価で自分を諦める必要は全くありません。大好きなことこそ必ず力になります。だから、大好きなことを奪われないよう本当に気を付けてほしいです。

## 夢を否定された進路相談

中学生になった僕に素晴らしいことが起きました。スペースシャトルが飛んだのです。びっくりしました。いつか自分も乗れると思いました。だから、本を買っていっぱい勉強しました。すると、憧れのスペースシャトルに日本人が搭乗していました。そんな日本人最初の宇宙飛行士、毛利守さんはなんと、北海道人でした。おまけにすごく田舎の人でした。北海道のすごく田舎の人なら、僕も負けていないと思いました。僕もなれるかもしれない、その道を毛利さんが作ってくれたと思いました。

ところが、中学校の進路相談の時に、「飛行機やロケットの仕事がしたいです」と答えたら先生の表情が変わりました。「飛行機？ロケット？そんなもの東大に行かないと無理だ」と言われてしまいました。そして、「お前の学力で行けるわけない。どうせ無理



だ、真面目に考えろ」と言われました。

僕は目の前が真っ暗になりました。でもよく考えたら、この先生は、飛行機やロケットの開発をしたことがない人でした。

実は、やりたいことをやったことがない人に相談すると、できない理由を教えられるだけです。これは相談する人を間違えているだけです。やったことがない人の言うことは聞かなくていいのです。

## 自分を守るための「どうせ無理」

否定や禁止はアドバイス(advice)ではありません。なぜなら、アドバイスは「ad」という字を使うからです。これは英語の「add」「足す」です。本当のアドバイスは情報を増やすことです。だから、アドバイスをするときには情報を増やしてあげてください。また、アドバイスを聞くときは、否定や禁止を無視してください。

そんな否定や禁止の最たるものが、できない理由です。できない理由は聞くだけで毒になります。なぜかという、できない理由は要約すると、「努力しても無駄だよ、できない努力はしないほうがいいよ」という意味になるからです。

努力しても無駄なのかと思ってしまうと、人は頑張れなくなります。今できることしかできなくなります。そして、考えたくなくなるのです。

そんな自分の心を守るために悲しい言い訳をするようになります。それが「自分なんて」「どうせ」「無理」です。

本当は夢がたくさんあったのに、頑張りがかったのに、「お前なんかができるわけない」と言われた人たちが、自分の心を守るために、しょうがなく使っている悲しい言葉です。でも、この言葉があるうちは、心の中に、まだ守りたい自分がいるということも忘れないでください。でも、この言葉に負けただまま大人になってしまう人も増えています。だから今、頑張れない人、出来ないからとしない人、考えない人がどんどん増えています。

## 諦めない人、工夫をする人はどこにいる？

昔は、できる仕事がたくさんありました。でも、これからは違います。なぜなら、ロボットの性能が凄く良くなってしまったからです。言われたことを言われた通りやる仕事はロボットがする仕事になってきています。だから今、信じられないスピードで無人工場が増えています。

また、買い物もどんどん自動化が進んでいて、明らかに、人が働くお店はなくなっています。このままだと、世の中はロボットだらけになってしまいます。僕らの仕事は、全部自動化されてしまうかもしれません。でも、ロボットにも弱点があります。

それは、「考える」ことです。だから、僕らは考える人になるべきです。では、考えることができる人でどんな人でしょうか。今、世界が探し求めているモノを考えることができる人は、やったことがないことをやりたがる人です。諦めない人です。工夫をする人です。僕もこういう人と仕事がしたいです。

では、諦めない人、工夫をする人はどこにいるのでしょうか。それは、みんな、この世のすべての人がそうなのです。小さい頃は、したことがないことがあったら、してみたかったのです。押したことがないボタンがあったら、押してみたいのです。ドアがあったら、開けてみたいのです。そして、怒られるのです。

実は、生まれた時から諦め方を知っている人は一人もいません。でも、誰かが諦める方法を教えてくれたのです。何のためにそんなことをしたのでしょうか。それは、大人しくて、聞き分けのいい、都合のいい人間が欲しいからです。

## 考えること=夢を話すこと

これから先、人間は2種類に分かれていくと思います。一つは、「便利」というモノで楽をする人たちです。その人たちは、残念ながらロボットに負ける存在になると思います。次に「便利」を使いこなし

て、これまで出来なかったことに挑んでいく人たちです。このような人たちが、世界をもっと素晴らしくしてくれるのです。

そのことに国も気づきました。だから、大学受験の方法も変わっていきます。今、受験勉強をされているお子さんをお持ちの方は、ぜひ「考える」ということについて、お子さんと話し合っしてほしいと思います。今からは、考える人が必要ということについて。

では、考える人になるためにはどうすればいいでしょうか。それは、自分の夢をどんどん話せばいいのです。

なぜかというと、夢を潰されると考えるのが嫌になります。だったら夢を叶えればいいのです。夢を叶えるためには、やりたいことをやったことがある人と仲良くなれば、夢を叶えることに近づくことができるのです。だから、このやったことがある人を探すために、出会う人、出会う人に喋るのです。

夢を話すことで、馬鹿にされたり、否定されたり、からかわれたりします。そんな経験をした人は、もう自分の夢を誰にも話したくない、どうせわかってもらえないと苦しんでいるかもしれません。でも、聞いてくれた人が、やったことがある人と巡り合わせしてくれるかもしれません。だから、夢を話さないで、チャンスを失うほうがもったいないのです。だからこそ、僕らは夢をどれだけ馬鹿にされようが、いくら否定されようが、悔し涙をぬぐって、わかってくれる人に出会うまで話し続けるのです。

この世のどこかに親切に支えてくれる人が必ずいます。だからぜひ、夢を話し続けてほしいと思います。

## 仲間を増やせば、歴史はかえられる

今日ここに来てくださった皆さんは、人類のこれからの歴史を素晴らしくするような可能性を持った人たち勢ぞろいです。

歴史は一人が変えることができます。中田選手

もイチロー選手も坂本竜馬もエジソンも1人しかいないのです。僕らも同じ価値を持つ人間です。

ところが、あの人は特別だよ、普通の人には無理だよというのも、よく聞くセリフです。でも、調べてみてください。絶対に、今の自分ならもうちょっとうまくできるって思うはずですよ。

好きなことは凄いことです。なぜなら、好きなことは頑張れるのです。好きなことは覚えてしまうのです。それが人間の本当の力です。僕は受験勉強を経験していますが、一つも覚えていません。みなさんもそうだと思います。でも、小さいころ読んだ大好きな本の内容は忘れることができません。それが、僕の力になっています。

そして、好きなことは仲間を増やす事です。そして、仲間が増えたら力を合わすことが出来るようになります。

一人ではできないことができるようになるのです。その輪が広がっていったら、歴史を変えるかもしれません。

## 人の可能性を奪う「どうせ無理」

言葉で人の可能性を奪うことは殺人とまったく同じ行為です。では、どんな言葉が人の可能性を奪うのか。それが「どうせ無理」という言葉です。この言葉は言った瞬間から何もなくなってよくなります。何も考えなくてよくなります。ものすごく楽になります。だから、この言葉で楽をするために使っている大人もたくさんいます。

でもこの言葉こそが、自分と他人の自信と可能性を奪う最悪の言葉なのです。自信がないと、何をしたいのかわからなくなります。何が出来るのかわからなくなります。これで苦しんでいる高校生、大学生は山ほどいます。これは自信がなくて自分が考えていることを信じられなくて苦しんでいる状態です。

自分を信じられなくて考えられなくなると、誰かの意見の言いなりになってしまうこともあります。



## 働くこと、生きることを考える時間

日本の18歳の大学進学率は欧米の8倍です。親はものすごい負担をして、子供を行かなくともよい大学に進学させている可能性があります。だから、大事なものは、中学生や高校生の中に、進学よりも先に働くこと、生きることについて、考える時間をしっかりと持つことです。社会の人達と関わったほうがいいです。絶対にもっと大事なものがみつかります。その時間をぜひ確保してほしいと思います。

また、「大学に行けば、公務員になれるよ、大企業に入れるよ、安定しているよ」と言われていますが、今では、公務員の約30%、大企業の約60%は非正規雇用だとも言われています。ちなみに、息子の小学校の先生は、先日、マクドナルドで働いていました。期間限定任用の期間が切れてしまったからです。また、資格を取っておけば大丈夫だという言葉をよく聞きますが、通用しなくなる資格もいっぱいあります。そして、好きでもないことの資格を取ると、ひどい仕事をすることになってしまいます。

そんな中、僕の会社に去年、群馬県から高校生が就職してくれました。この子は、すごく頭がよくて本当は東大に行くはずだったそうです。でも調べてみたら4年間大学に通っても研究できる期間が短く、植松電機に来たほうが、将来、得ではないかと彼は判断したそうです。

## どうせ無理をなくせば、いじめがなくなる

自信がないからお金で自信を買い、自慢をする。あげく人を見下し、弱い者いじめをするようになる。そして、一生懸命やっている努力を潰すようになるのです。それは、様々ないじめの原因になります。残念なこと世の中には、人の心や夢を潰す人がいます。でも、その人たちは、誰かに自信と可能性を奪われた犠牲者です。

だからこそ、僕は「どうせ無理」という言葉をなくせば、この世からいじめや暴力や戦争がなくなるかもしれないと思いました。「どうせ無理」に負けない人を増やしたいと思ったのです。そして、僕は宇宙の仕事を始めことにしました。

宇宙は、すごく魅力的だけどすごい金がかかるとか、ものすごく頭が良くないとできないと言って諦めさせられるのです。そうじゃないことを示せば、何か変わるかも、夢を潰されなくなるかもと思ったのです。

## やってみて起こる変化

僕らが作るロケットは小さいけれど本物です。宇宙空間で使うこともできる本物です。僕の会社を見学に来た子供達に、ロケットを一人一個ずつ作って体験してもらいますが、僕は作り方を教えません。「わかるまで調べればいいよ。学校ではカンニングするなって言われるけども、社会に出たら見て盗めという話をされるから練習してね」と言います。「それでもわからなかったら聞けばいいよ、見て聞いてしゃべりな、そしたら、この世からわからないことがなくなるでしょう」と言ったら、みんなワイワイガヤガヤ作り始めます。

でも、試しに一本飛ばしてみたら、飛ばしたくないって言います。あんな飛ばと思わなかったって言うのです。

きっと自分はダメだと思ってボタンを押せなくなる人もいるのです。でも、ロケットは飛ばのです。そしたら、気持ちに変化が起きるのです。

## 夢の聞き方「なぜ」の問いかけ

皆さんは、子どもと関わることも多いと思います。その時に「将来何になりたいの」と質問することがあると思いますが、もう一個質問を足しといってください。それは「なぜ」です。例えば、子供が

「お医者になりたい」と言ったとします。でも、この夢を言った途端に、「すごい金がかかるよ、よっぽど頭が良くないといけない」と言われて諦めさせられるかもしれません。しかし、お医者になりたい理由が、人の命を救いたいのだとしたら、お医者さんが使っている道具のことも教えてあげてください。その道具はお医者さんが作っているわけではありません。でも、人の命を救っています。健康に良い料理を考えても救えます。勇気が湧く漫画を書いても救えます。お医者になりたいと考えたら道が一本です。ところが、人の命を救いたいと思ったら道が無限にあります。だからこそ、何かになりたいと言った時には、「なぜだろう」と考えてみるのが良いです。大人もそうです。大人も自分のやっている仕事について考えてみたら、ほかの可能性にも気づくことができるはずですよ。

## 夢と仕事は違うもの

そもそも夢と仕事は違うものだから、分けて考えた方が良いでしょう。例えば、夢は大好きなこと、やってみたいことです。どんな事でもいいのです。夢はどんどん見つけて、どんどん叶えるものです。そして、仕事とは人の役に立つことです。どんな事でもいいのです。何個あってもいいのです。お金にならなくても構いません。

ところが、仕事とは、お金をもらうことだと教える人がいるから、お金にならないことをしたら損をすると考える人が増えてしまって、日本は研究開発ができなくなってしまいました。

また、「仕事とは嫌なことを我慢することです」と教える人がいたから、嫌なことも我慢できると言っていて、頑張っている人もいます。

夢と仕事は全然違います。でも、夢と仕事と一緒にすることはあり得ます。それは、大好きなことややってみたいことが、人の役に立つようになったら夢が仕事になるからです。

## 夢はたくさんあったほうがいい

僕はたくさん夢がありました。お医者にもなりたかったです。探検家にもなりたかったです。今、僕の会社は医大と協力して医療器械の研究もしています。探検家の人と協力して、新しい探検用のソリも作っています。

次々、いろんな仕事がやってきます。それを受け止めるのは、僕に夢がたくさんあったからです。だから、僕の会社は強くなれたと思います。だからこそ、夢はたくさんあった方がいいと思っています。そして、夢がたくさんあると、1つくらいうまく行かなくても大丈夫です。

実は、僕はこう見えて小さい頃からピアノとバイオリンを習っていました。でも、中学生の時、家の仕事の手伝いをしていて、左手を機械に巻き込まれて、指を一部失ってしまいました。ただそれだけで、僕は習った楽器が全部弾けなくなりました。

もし、僕がその時に、音楽しかやってなかったら、おかしくなったかもしれません。でも、僕はラッキーなことにいまだに音楽が大好きです。楽器を作るもの楽しいです。たくさん夢があったからです。人生は何があるかわかりません。ある日、突然走れなくなってしまうことだってあり得ます。

だから、夢は1つじゃないほうがいいのです。夢はたくさんあったほうがいいのです。一生懸命は一個しかやっちゃダメではありません。一生好きでいていいのです。

だからこそ、夢をたくさん持って欲しいと僕は思うのです。でも夢がたくさんあると、今度は中途半端と言われるんです。でも、中途半端だってちょっとでも、できているだけマシなのです。

## 未来のために

企業の皆さんは、もっと学校や教育と関わるべきです。そうしなければ、企業の未来は無いかもしれません。このままでは、日本はまずいです。でも

大丈夫!やったことないことをやりたがる人、諦めない人、工夫する人を増やせばいいだけです。

それは皆さんです。皆さんの心の底には、必ず小さかった頃の記憶が残っていますから、それを守って下さい。

そして、これから出会う子供たちの夢と希望を奪わないで下さい。諦め方を教えなければいいだけです。15年後に子供達が世界を救いますから。是非子供たちを支えてあげて欲しいです。



ロケット教室で使用するロケット



社屋及び工場外観

#### 植松 努(うえまつ つとむ)

1966年 北海道芦別市生まれ

1989年 北見工業大学 応用機械工学科卒業

菱友計算株式会社航空宇宙統括部 入社

1994年 5月同社を退社し、植松電機 入社

1999年 組織を株式会社に改組し、専務取締役に就任

2006年 12月株式会社カムイスペースワークスを設立し、代表取締役に就任

2016年 8月株式会社植松電機代表取締役に就任

現在は、自身の経験を元に、「どうせ無理」という言葉をなくす活動を行っている

#### 株式会社植松電機

代表者 植松 努

所在地 〒079-1101 北海道赤平市共和町230番地50

事業内容 車両搭載型低電圧電磁石システム設計、製作、販売

# 新設組合の活動状況報告

## 「直近10年に設立した組合の実態について」

中小企業を取巻く環境が厳しい中、組織化による経営安定化等を目的に、毎年組合が設立されています。今回は、平成18年度から平成27年度までの10年間で設立した、本県の組合の実態及び一部組合の活動状況を報告します。

### 1 直近 10 年間の組合設立状況

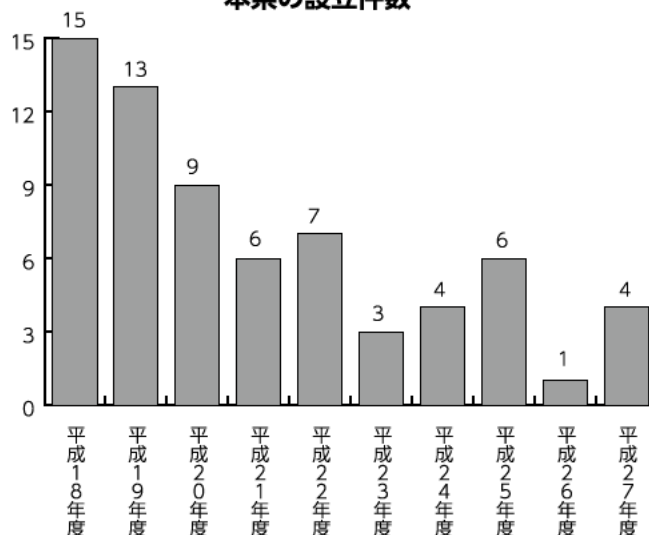
組合設立件数は 68 組合。20 年度以降の設立件数は 1 桁に留まっている。

毎年増減があるものの組合設立数は減少している。設立数は全国的にも減少しており、27年度の設立数は18年度の52.7%、本県においては26.7%と大幅に減少している。

全国と本県との設立件数比較

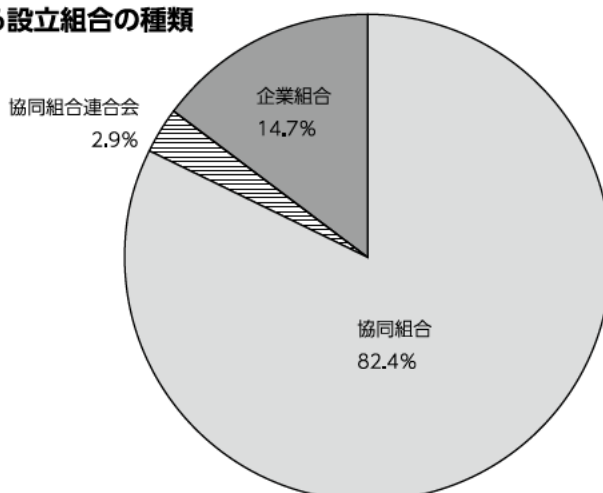
	全国	鹿児島県
平成18年度	827	15
平成19年度	604	13
平成20年度	528	9
平成21年度	369	6
平成22年度	303	7
平成23年度	333	3
平成24年度	339	4
平成25年度	327	6
平成26年度	362	1
平成27年度	436	4

本県の設立件数



なお、本県で設立した組合の種類を見ると、協同組合の設立が最も多く、全体の82.4%となっている。

本県における設立組合の種類



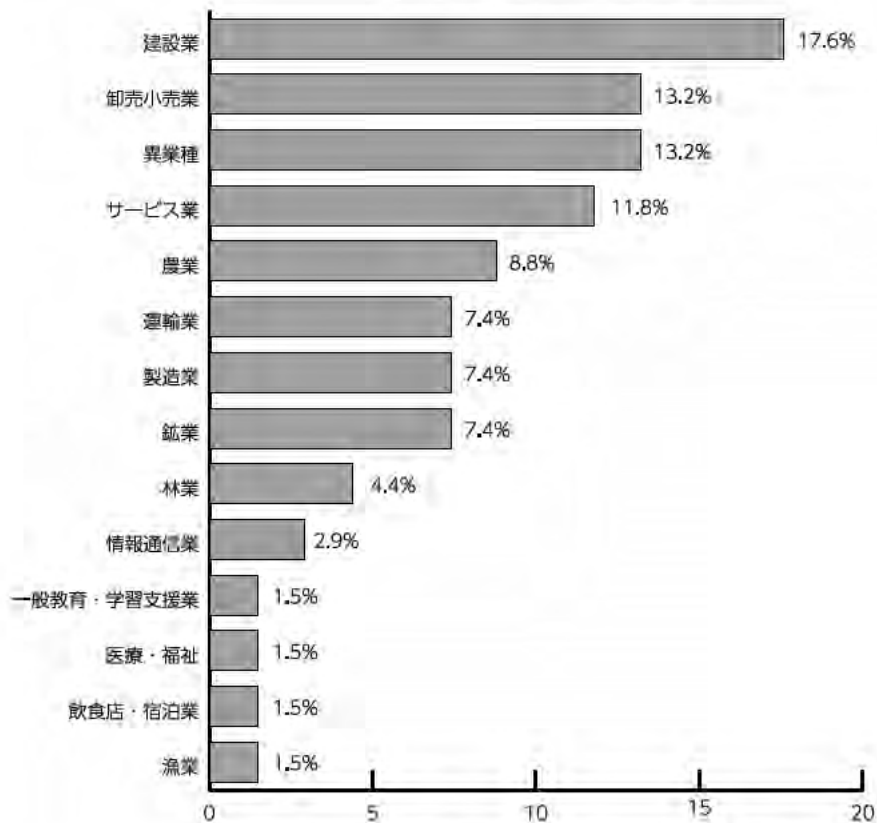
## 2 業種別の分布

「建設業」「卸売小売業」「異業種」が上位である。

業種別の分布は、「建設業」(17.6%)が最も多く、次いで「卸売小売業」「異業種」(13.2%)、「サービス業」(11.8%)、「農業」(8.8%)の順となっている。

なお、業種はそれぞれ異なるが、約2割の組合が食に関する事業者で組織されている。また、建設業の設立ニーズは依然として高い。

設立組合の業種別分布 [%]

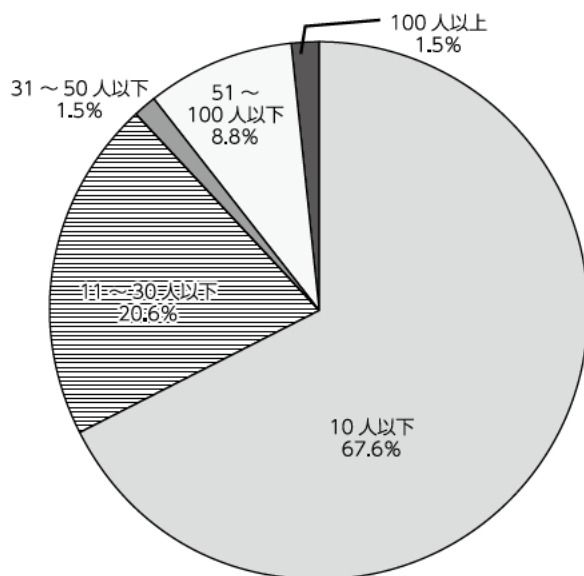


## 3 組合員数別及び出資金別の分布

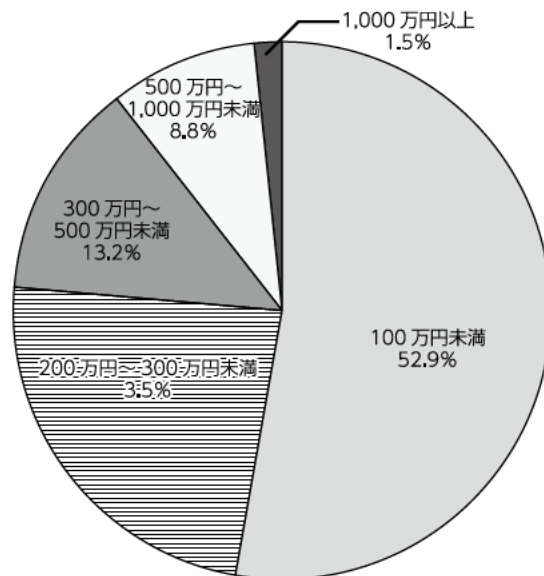
少数・少額出資での設立が半数を超える。

組合員数別の分布は、「10人以下」(67.6%)が最も多く、次いで「11人～30人」(20.6%)、「51人～100人」(8.8%)の順となっている。また、出資金別の分布は、「100万円未満」(52.9%)が最も多く、次いで「100万円～300万円未満」(23.5%)、「300万円～500万円未満」(13.2%)の順となっており、比較的規模の小さい組合の設立ニーズが多い。

設立組合の組合員数別分布 [%]



設立組合の出資金別分布 [%]



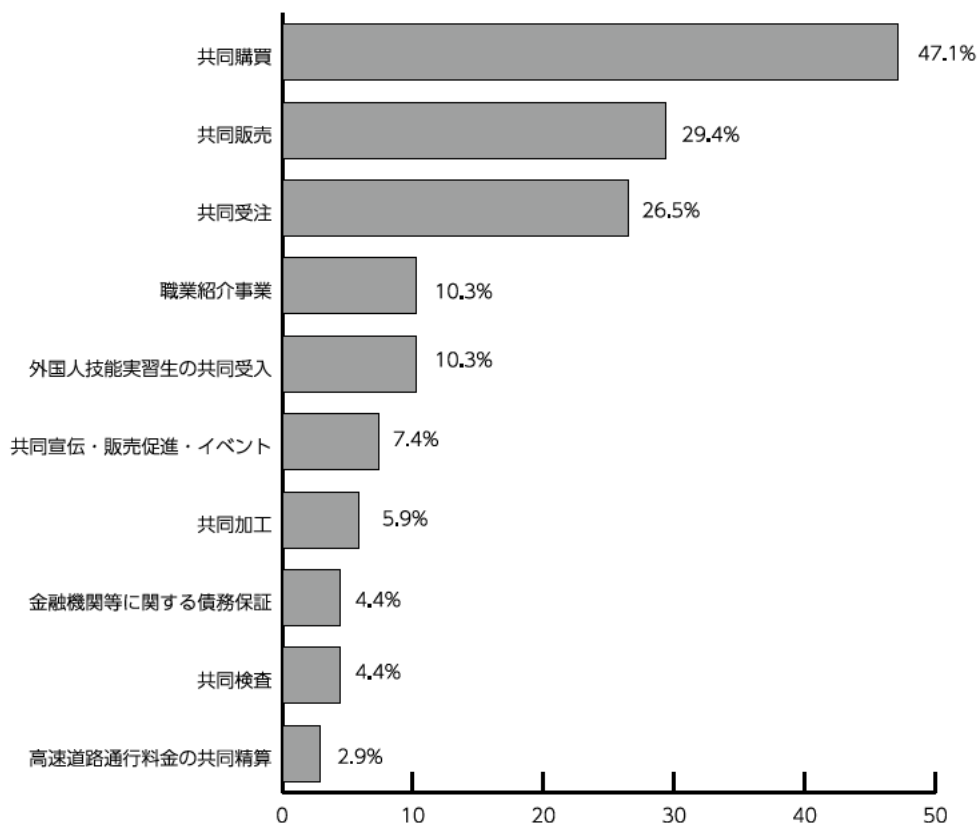
#### 4 主たる共同事業

様々な業種の組合で取り組める共同購買事業の実施が最も多い。

主たる共同事業別では、「共同購買事業」(47.1%)が最も多く、スケールメリットを活かして経営合理化を図る事業ニーズが根強い。

一方、販路拡大や売上増大を図る「共同販売事業」(29.4%)、「共同受注事業」(26.5%)のニーズも増えている。

主たる共同事業別分布 [%]



## 《組合紹介》

設立ニーズが比較的高い、食品及び建設関連組合を2組合ずつ紹介します。

### ① 協同組合加計呂麻農園

#### 【活動状況】

元々任意団体として農産物及び加工食品の販売を行っていたが、食の安全や健康志向の高まりから、法人格を持つ組織への転換が必要であると感じ、平成27年3月に事業者6人で設立。加計呂麻産農作物等の共同受注やインターネットを活用した共同販売を実施している。



また、補助金を活用した商品改良に取り組むなど積極的に事業を行っている。

### ② 東郷物産品販売協同組合

#### 【活動状況】

東郷ふれあい館を借用し、農産物を中心とする特産品の販売を行っていた東郷町物産品販売所利用協議会のメンバー76人が、事業の積極的推進を図ることを目的に平成18年7月に設立。東郷ふれあい館での農水産物・加工品・工芸品等の共同販売やチラシ等を用いた販売促進を実施している。



### ③ 鹿児島県コンクリートポンプ協同組合

#### 【活動状況】

平成22年12月に県内のコンクリート圧送工事業者8人で設立。コンクリート圧送業務の共同受注を実施している。また、安全パトロールや定例会等で施工技術向上や安全対策強化に取り組んでいる。

その他、円滑かつ継続的な事業実施に向け、後継者を交えた組合員間の交流も積極的に行っている。

### ④ 鹿児島県管工事業協同組合連合会

#### 【活動状況】

平成21年5月に県下7つの管工事協同組合で設立。組合間の連携促進等を図ることで、各組合が行う共同事業の有効性と実効性を高めている。

また、4月に発生した熊本地震では、復旧に向けた支援活動を行うなど社会貢献にも積極的に取り組んでいる。



Never Give Up! 元気を出そう!がんばれ中小企業

## 地域のインフラ整備を担い 社会基盤の整備に貢献する企業

株式会社野添組 代表取締役 野添 正文 氏

エスピー生コン株式会社 代表取締役 鹿児島市建設業協同組合 理事長 垂水桜島地区生コンクリート協同組合 理事長

世界的な活火山で、鹿児島県のシンボルとして雄大にそびえ立つ桜島は、これまで数々の噴火を繰り返し現在に至っています。

その桜島において、防災減災に不可欠なインフラ整備に取り組む株式会社野添組を訪問し、代表取締役の野添正文氏にお話を伺いました。



代表取締役 野添正文 氏

### ■野添組の歴史と自身の経歴について

野添組は、昭和10年(1935年)9月に私の祖父である野添武義が桜島で創業し、今年で81年目を迎えます。

創業した昭和10年は、桜島より噴火した溶岩によって大隅半島と陸続きとなった大正噴火(大正3年・1914年)が終息状態となり20年が経過した年でした。また、南岳東側山腹に新たな火口(鍋山火口)が形成され断続的に噴火を繰り返すようになった昭和噴火の始まりの年でもありました。

そのような時代に、私の祖父は、地域のイ

ンフラを担うため、碎石・砂利販売業を開始しました。その後、会社組織を株式会社に変更し、父である野添章雄が現在の防災の土木工事を中心とする経営基盤を築き上げました。

私は、県内の高校を卒業した後、東京の大学に進学しましたが、一年で中退しアメリカの大学に留学しました。アメリカの大学では理数学部数学科に籍を置きながら、様々な国の人と交流を深め、人脈や見聞を広げることができました。



28歳の時に帰国し、北海道開発庁長官兼沖縄開発庁長官を務めた出水市出身の井上吉夫参議院議員の秘書を務めた後、野添組に入社しました。平成7年に野添組の代表取締役役に就任し、今月11月で60歳になります。



60年代の作業状況



60年代の作業状況

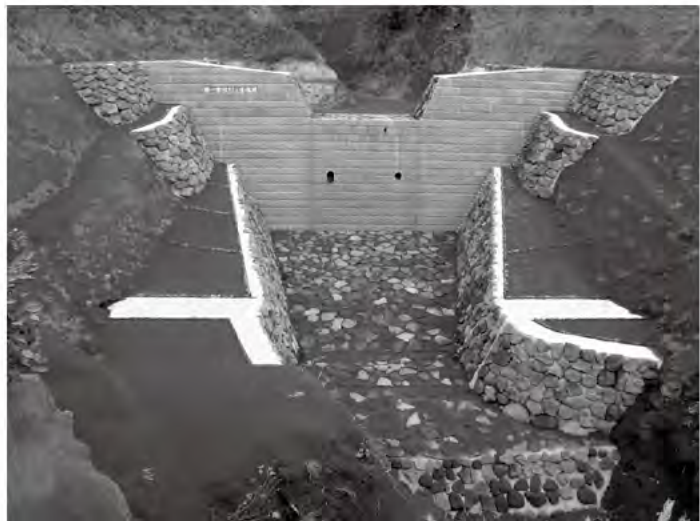


先代 野添 章雄 社長

## ■桜島の状況

火山の警戒レベルには、避難を伴うレベル5、避難準備を促すレベル4、入山規制を行うレベル3、火口周辺の規制を行うレベル2及び活火山であることに留意することが必要なレベル1があります。

今年は、8月以降噴火はなく、現在レベル3の状況です。しかし、昨年8月には、レベル4まで上がった時期もあり、警戒が必要であることに変わりはありません。



第一有村川1号堰堤工事

## ■BCM(Business Continuity Management) について

災害等のリスクが発生しても、事業を中断せず継続できるようBCP (Business Continuity Plan) を策定している企業は多いと思います。当社でも策定していますが、この他に、BCPを含んだ事業継続管理の方法であるBCMにも取り組んでいます。

これは、桜島が噴火した際に、従業員の命を一番に考えた取組みで、従業員の命が守られてこそ、事業を中断せず継続して事業を行うことができると考えているためです。

そのため、大規模な噴火があった時は、どこに避難するかなど、伝令がなくても行動

できる体制づくりを構築しており、桜島の防災・減災に対する体制は、他の企業より優れていると自負しています。



災害時の応急対応業務における「災害時協力者証」

## ■桜島で事業を行う企業として

桜島には、現在4,500人程度が住んでいます。しかし、勤務先が鹿児島市内や大隅半島であるため、昼間に桜島にいる方たちの多くが高齢者です。

仮に大規模な噴火があった場合、先に述べたように私の伝令がなくても、従業員は避難が可能です。また、従業員の多くが地元消防団に所属し、日頃から訓練を重ねているため、地域住民の避難を支援することもできます。

また、私事ですが、今年3月までの3年間、関西大学大学院社会安全研究科の修士課程に籍を置き、「災害時の建設業の果たす責務とその危機管理体制の問題点」をテーマに修

士論文を書き上げました。ここでは、防災・減災のプロとして、建設業者の立ち位置の難しさを提示しつつ、業界として、どう進むべきなのかについて、示させてもらいました。



桜島地区治山工事（西道川）

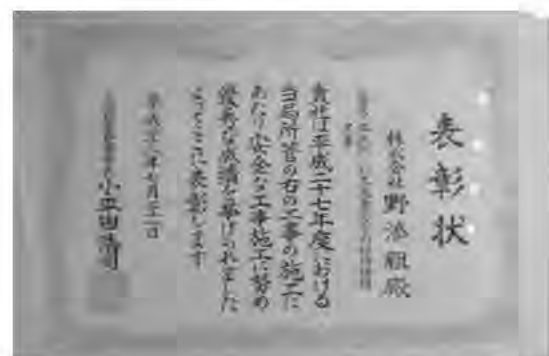
## ■災害時の復旧対応の評価について

昨今、桜島では、大きな災害が発生していませんが、今年6月下旬から7月上旬の長雨の影響で、垂水市を通る国道220号線が通行止めになりました。また、台風により、倒木や建物倒壊などの被害が多く見られました。

建設業者はこのような被害がでた場合、いつ2次災害に遭遇するかわからない緊張感があるなか、昼夜問わず復旧作業に取り組み、地域住民の生活基盤の復旧に尽力しています。

しかし、これらの行いに対して、正当に評価されているとは言い難い状況であることから、

今後は、メディアを含めた情報発信を活用しながら、なくてはならない業界としてPRをしていくことが重要であると考えています。



垂水管内の維持修繕を称える「表彰状」

## ■これからの建設業と会社の方向性

今後、建設業全体が東京五輪、東日本や熊本の災害復旧及び復興などの一時的な特需景気に恵まれる事は紛れもない事実です。しかし、地方間での格差問題を考えると建設業界は間違いなく転換期に差し掛かっていると考えられます。

これまでも、大地震や津波といった未曾有の自然災害に直面するたび、社会は建設業を必要としてきました。そのたびに、建設業界は一心不乱にその社会的責務を果たしてきました。

しかし他方で、厳しい経営環境のなか、事業承継を考えた担い手の確保にも力を注ぐ必要があることも事実です。

これは、高度成長期を終え、成熟期を迎えた建設業の大きな課題であると考えています。当社も、このような課題に積極的に取り組み、今後もさらなる飛躍を遂げていきたいと思っております。

ただ、大切な事は、当社が建設業を続けていく限り、地域に根差し、地域に貢献することを忘れてはならないということです。それは、当社を育み、成長させてくれたこの「桜島」という地域と共に今後も共存していくということです。

そのため、桜島の持つ風土や特性を活かしつつ、協同組合等といった組織の持つ力をより効果的に利用していくことが重要であると思っております。



社屋外観



事務所内の様子



社訓・社是・スローガン

### ＜株式会社野添組＞

- ◇ 創 業 昭和10年9月 (昭和37年7月に法人組織に変更)
- ◇ 資 本 金 3,060万円
- ◇ 営業種目 土木一式、とび・土工、舗装工、石、しゅんせつ、水道施設
- ◇ 代 表 者 代表取締役 野添 正文
- ◇ 所在地等 本 社 〒891-1543 鹿児島市東桜島町24番地1  
TEL 099-221-3131 FAX 099-221-3134  
大隅営業所 〒891-2127 鹿児島県垂水市下宮町72番地  
TEL 0994-45-6030 FAX 0994-45-6033

# ～ 組合事業を通じて 環境循環型社会へ貢献する ～

北薩環境管理協同組合 理事長 馬見塚 祐二 氏

北薩環境管理協同組合は、平成8年に、阿久根市において一般廃棄物等を収集運搬する事業者により設立され、今年で創立20周年を迎える組合です。

設立以降、阿久根市より発注される一般廃棄物等の収集運搬業務を受注し、組合員が業務を請負うことにより組合活動を実施してきましたが、近年では、新たな取り組みとして、生ごみの堆肥化事業を開始しています。

また、阿久根市とは、生ごみ堆肥化事業実施時における協力や「災害時における一般廃棄物の処理に関する協定」を締結するなど、組合の存在価値を認められた関係となっています。

理事長の馬見塚祐二氏を訪問し、組合事業の内容や今後の抱負についてお聞きしました。

## ■組合設立の背景

阿久根市の一般廃棄物収集運搬業務は、平成8年まで阿久根市の直営事業として実施していました。そのような中、市の財政改革の一環で、一般廃棄物収集運搬業務が、民間事業者へ全面委託されることになりました。

そこで当時、阿久根市で一般廃棄物収集運搬業務の許可を所持していた中小企業者4社で、阿久根市より同業務を受託することを目的に、平成8年9月に「阿久根市一般廃棄物処理協同組合」として設立しました。

その後、阿久根市から排出される不燃ごみ等リサイクル資源の収集運搬業務の受託や組合員が北薩地域全域のリサイクル事業にも対応していったこともあり、平成13年に組合名称を「北薩環境管理協同組合」に改称し、現在に至っています。

## ■組合事業について

組合事業は、設立の目的であった阿久根市からの一般廃棄物収集運搬業務の共同受注に加えて、不燃ごみや産業廃棄物の収集運搬業務の共同受注並びに生ごみの堆肥化事業を主な事業に実施しています。

なお、生ごみ堆肥化事業は、阿久根市民が排出する生ごみを、密閉式の堆肥化コンポストに投入し堆肥化を行っています。



収集される生ごみ収集容器

## ■生ごみ堆肥化について

生ごみ堆肥化に取り組んだ経緯は、これまで、阿久根市で収集したごみは、北薩広域リサイクルセンターへ搬入していました。そのような中、処分場の許容量の限界に近い将来おとずれることもわかっていたので、一般廃棄物の生ごみだけでも処分量の削減ができればと思い、密閉式コンポストを設置し、生ごみの堆肥化に取り組みました。

なお、密閉式コンポスト設置に至っては、「平成25年度補正ものづくり補助金」を活用し、設置費用の一部を支援してもらいました。



堆肥化された生ごみ

## ■密閉式コンポストについて

密閉式コンポストの優れた点は、市街地において廃棄物等の処理を行う場合に、問題となる騒音や異臭が少ないこと、広大な土地の確保が必要なく省スペースで設置できる点などがあげられます。

また、ごみ焼却の際に発生するダイオキシンの発生がない点や、温度が80℃近くまで達するため、大腸菌O-157等の病原菌を死滅させることができる点などもあげられます。

また、排出される臭気についても、おがくず消臭を行っており、環境に配慮した堆肥化を行っています。

これらが評価され、平成26年10月から、阿久根市のモデル事業として「生ごみ堆肥化事業」の委託を受けています。

なお、モデル事業を開始した当初は、阿久根市内の6地区からのみの収集でしたが、平成27年4月に14地区、平成28年にさらに4地区が追加され、来年平成29年4月には、阿久根市内全域から、分別された生ごみの収集を行い、堆肥化を実施する予定となっています。



密閉式コンポスト

### ■市民の協力あつての生ごみ収集

生ごみを堆肥化するためには、堆肥の原料となる生ごみの収集が必要です。

当初、堆肥化するための生ごみの主な収集先は、食料品製造企業で、そこから排出される野菜の切りくず等が主な原料でした。

そのため、分別作業は必要ありませんでした。



生ごみ分別用の容器

しかし、一般市民からの排出される生ごみを収集する場合には、可燃ごみとの分別が必要となります。

そこで、収集を行う地区の住民の方々に協力をもらい、ごみステーションに分別用の容器を設置し、生ごみのみを分別してもらうようにしました。

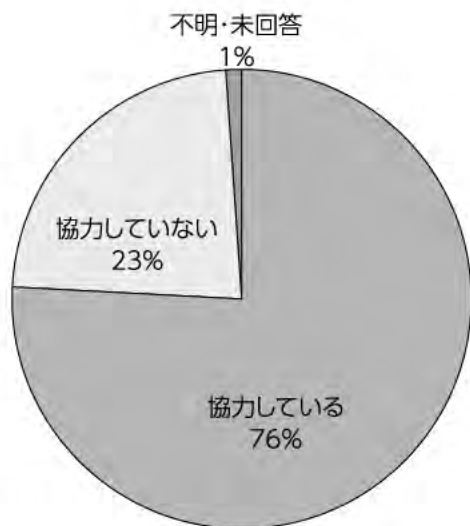
これら市民の協力体制もあり、円滑な生ごみ堆肥化事業が実施できていると思っています。



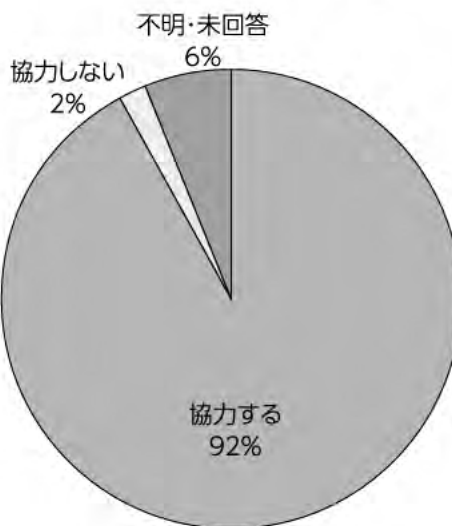
分別された生ごみ

### 阿久根市民（生ごみ分別収集を実施している地区）へのアンケート結果 [743人中566人回答]

分別への協力状況



今後も分別に協力しますか



## ■災害時の支援について

平成26年9月に阿久根市と災害発生時に避難所等から排出されるごみの円滑かつ適切な処理を行っていくため、「災害時における一般廃棄物の処理に関する協定」を締結しました。これも日頃の収集業務を通して、組合の存在価値が認められたからこそだと思っています。



西平阿久根市長（左）と早水前理事長（右）

## ■今後に向けて

平成27年度の生ごみ堆肥化事業において約800tの生ごみが堆肥化されました。

これは、阿久根市が生ごみ堆肥化のための分別収集を実施していなかった平成25年度に、焼却施設に持ち込んだ6,300tのうち約12%をリサイクルした計算になります。近年、全国各地の自治体が生ごみ減量に苦労している中、その実績は相当な効果があったと考えており、生ごみ堆肥化は、循環型社会を形成する上で欠かせないものと考えています。

そのような中、近隣市町から視察や生ごみ堆肥化のための施設利用についての問い合

わせが増えており、また、平成29年度からは、阿久根市全地域より分別収集を行うなど、組合事業の安定的な発展も望める状況にあると思います。また、不測の事態への対応も踏まえ、現在、1基で堆肥化を行っている密閉式コンポストの増設を計画しており、年度内にもう1基の設置が完了する予定です。

一般廃棄物収集運搬を請負う事業者は、適正適切な収集運搬が求められる業種であることから、今後もしっかりと法令を遵守し、地域住民に信頼される事業を実施していきたいと考えています。

### 【組合の概要】

- ◇代表者 理事長 馬見塚 祐二
- ◇組合員数 4人（平成28年3月31日現在）
- ◇主たる事業 一般廃棄物等の収集運搬、生ごみ堆肥化事業
- ◇組合員資格 阿久根市が発行する一般廃棄物処理業の許可業者
- ◇連絡先 阿久根市脇本 9876

Tel 0996-84-2875 fax 0996-84-2875



馬見塚 祐二 理事長

# 第68回中小企業団体全国大会を 石川県で開催

## 団結は力 見せよう組合の底力！

平成28年10月19日、石川県の「いしかわ総合スポーツセンター」において『団結は力 見せよう組合の底力!』をキャッチフレーズに、第68回中小企業団体全国大会が開催され、松村祥史経済産業副大臣ら多数の来賓臨席の下、全国の中小企業者、団体関係者ら約2,500名が参加した。

主催者挨拶では、大村功作全国中小企業団体中央会会長が「我が国経済は緩やかな景気回復基調にあると言われ

ているが、先行き不透明感のある経営環境が続いている。また、本年8月に第3次安倍内閣が発足し、稼ぐ力の強化を目的とした中小企業等経営力強化法がスタートし、持続的成長のため、経済の好循環を加速させるための中小企業対策の充実と強化が強く求められている。

また、2020年の東京オリンピックを成功に導くためにも一層の受注機会の拡大は必須である。地域に密着する中小企業組合等連携組織のもとに力を集結し、中小企業・小規模事業者が主体となって生産性の向上、経営力の強化、組合相互の連携強化を今まで以上に推進しながら、地方創生に主体的に取り組むことが求められている。組合制度の原点である相互扶助の精神のもと、団結の力を再確認するとともに、持続的な発展と豊かな地域社会の実現を図るための施策の推進を、政府をはじめとする関係各方面に全力で働きかけるよう努力する所存である。」と挨拶を行った。

議事では、議長に山出 保石川県中央会会長、副議長に高田順一富山県中央会会長並びに春日英廣長野県中央会副会長が選出され、決議案に「実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化」、「地域を支える中小企業の生産性の向上」を具体化するための中小企業対策の拡充に関する14項目について上程され、満場の賛同を得て、採択された。

また、森 洋 全国中央会副会長より、各項目に関する意見発表が行われた。



挨拶をする大村功作全国中央会会長

### 大会スローガン

1. 実感ある景気回復と被災地の復興
2. 中小企業の生産性向上、経営力強化
3. 投資を促進する税制・金融の拡充
4. 優越的地位濫用の根絶・適正取引の確立
5. 観光・商業・サービス業対策の拡充
6. 実態を踏まえた労働対策の推進





続いて、下荒隆晴石川県中小企業青年中央会会長より、「連携組織の持つ力を認識し、経営力向上に向けた活動を団結のもとに展開することで、すべての人が生き活きと活躍できる希望ある社会の実現に貢献していくこと」を決意するとした「大会宣言」が高らかに宣言され、満場の拍手の下、採択された。



大会宣言をする下荒隆晴青年中央会会長

引き続き行われた表彰式では、優良組合36組合(本県1組合)、組合功労者73名(本県1名)、中央会優秀専従者19名に表彰状が授与された。

次に、次期開催地が長野県に決定したことが発表され、大会旗が大村功作全国中央会会長より春日英廣長野県中央会会長へ継承され、春日会長より次期開催地会長挨拶が行われた。

最後に、高田坦史中小企業基盤整備機構理事長による万歳三唱が行われ、大会は盛会のうちに終了した。

全国大会で表彰された本県関係被表彰者は次の方々です。おめでとうございます。

【優良組合】

宇宿商店街振興組合

【組合功労者】

坪水徳郎 氏 (鹿児島味噌醤油工業協同組合 理事長)

## 和・洋菓子 新商品開発のための研究会開催 ～鹿児島県菓子工業組合～

10月27日、鹿児島市の(株)丸菱 鹿児島営業所にて、鹿児島県菓子工業組合(岩田泰一理事長)を対象に、新規事業研究会を開催した。

講師に、ものづくりマイスター森 信由紀 氏(株式会社もりしん 代表取締役)を招聘し、「店売り可能な和洋菓子」と題して、研究会が行われた。



実演講習する森 信由紀講師

研究会では、「あけび・ほろほろ・錦秋・ブッセ」の製作実技を行い、それぞれのメニューを作る際のポイントやアレンジ方法などについての解説があった。

講師は、「今回はテーマに沿って、店売り用にアレンジのききやすいものを紹介したので、ぜひ活用してほしい。また、千葉県菓子工業組合では、県公認キャラクターのモチーフが入った手提げ袋を組合員に販売しており、組合の貴重な収入源になっている。鹿児島でもぜひ検討してほしい。」と提案した。

## 運送業界に求められる環境対策について学ぶ研究会開催 ～鹿児島県運送事業協同組合連合会～

10月21日、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」で、鹿児島県運送事業協同組合連合会(大迫秀夫会長)を対象に、環境リサイクル研究会を開催した。

講師にNPO法人エコサポートTGAL 理事長 久留正成氏を招聘し、「運送業界に求められる環境対策」と題して講演が行われた。

久留氏は、「環境問題の現状と対策の方向として、温暖化の影響で気候メカニズムが変化したことにより異常気象が頻発し、自然生態系や生活環境、農業などへの影響が問題となっている。今後は、温室効果ガスの削減だけでなく、各自が持続可能な社会づくりを目指し、環境経営に取り組む必要性がある。

その中で、エコドライブ推進による燃費改善及びCO<sub>2</sub>排出抑制だけでなく、事務所における環境保全としてグリーン購入や電気・紙等の節約に取り組む他、地域の騒音・振動問題に対しても対策を講じていく必要がある」と述べられた。



開会挨拶を行う大迫会長(中央)

## 企業運営の改革について学ぶ研究会開催 ～鹿児島県生コンクリート工業組合～

11月14日、鹿児島市の「ホテルリブマックス 鹿児島(旧アーバンポートホテル鹿児島)」にて、鹿児島県生コンクリート工業組合(江夏 洋理事長)を対象に経営改善・運営強化研究会を開催した。

講師に、株式会社はとバス 元社長 宮端清次氏を招聘し、「はとバスの経営改革～私の実践的企業経営論」と題して、講演が行われた。

宮端氏は、4期連続の赤字の“はとバス”社長に就任し、初年度に黒字化、その後の4年間で累積欠損を解消した取組について、それまで、曖昧になっていたお客様第一主義徹底のための意識改革の断行や赤字という苦しい状況の中でも、将来への投資のため人材育成を怠ってはならないこと。また、常にお客様と接する現場の意見を積極的に取り入れる現場重点主義の取組について述べられた。

最後に、「経営改革を行う上では、経費削減に気をとられがちだが、サービスの質を下げず、価格から価値への転換を図ることが重要である。また、取り組む全員の意識を変えていくためには、自分自身の意識を明確に変えていくことが重要である」と述べられた。



開会挨拶を行う大迫会長(中央)



# かごんまわっぜかフェスタ'16 開催

10月16日、鹿児島県中小企業団体青年部会(宮武秀一会長)が鹿児島市天文館の「天神おつきや商店街(愛称:ぴらも〜)」で「かごんまわっぜかフェスタ'16」を開催した。

## ～宮武秀一青年部会長挨拶～

青年部会の自主事業としまして第14回目を迎えます「かごんまわっぜかフェスタ'16」が開催されました。

この事業は「青年部会員の事業所が取り扱っている商品・技術・サービス等を持ち寄り、広く一般に向けてPRすることにより、組合及び組合員事業所のビジネス拡大を促す」ことを目的に毎年開催させていただいております。

今年度は、8組合青年部の出展があり、各団体の趣向を凝らした出展で、来場者へ各業界の取り組み、技術・商品・サービス等をアピールすることができました。



挨拶をする宮武秀一青年部会長

### 本場大島紬織物協同組合青年部会



本場大島紬織物協同組合青年部会では、本場大島紬のシルクタッセル製作体験、大島紬ストール他、大島紬小物の展示を行いました。これからも長い歴史と伝統を誇る鹿児島県を代表する伝統工芸品の良さを広めていきます!

### 南日本新聞 南伸会



南日本新聞の若手販売所長らでつくる南日本新聞南伸会は、地域活動や読者サービスなどを通じて新聞の面白さを伝えています。今回は、エコバック等の作成体験の他、新聞・号外の展示、試読紙等の配布を行いました!

**鹿児島県印刷工業組合青年部 黎明さつま**



鹿児島県印刷工業組合青年部 黎明さつまでは、ぬり絵コーナーを設け、大勢の子供連れのご家族にご来場いただき、子供達にぬり絵を楽しんでもらいました。その他にも特殊印刷物の展示等も行い、広く一般の皆様へ印刷業界をPRすることができました!

**鹿児島県漬物商工業協同組合青年部会**



鹿児島県漬物商工業協同組合青年部会は、今年度よりフェスタに参加し、業界のPRと漬物の試食販売を行いました。試食販売では、鹿児島の漬物を使った美味しい漬物レシピの紹介を通して、漬物の魅力を大勢の人に知っていただきました!

**鹿児島県建設業青年部会**



鹿児島県建設業青年部会では、現場で活躍するユニボや高所作業車の試乗体験の他、土石流発生時の実演模型やパネル展示を通して業界のPR活動を行いました。建設作業車、実演模型は子供たちに大人気!建設業青年部会は、未来の建設マンを育てます!

**鹿児島県川辺仏壇協同組合青年部会**



鹿児島県川辺仏壇協同組合青年部会では、国指定の伝統工芸品「川辺仏壇」の魅力を多くの人に知ってもらうため、蒔絵や金箔押し、金具彫金や木工パズル等の体験コーナーを設け、川辺仏壇の技術・芸術に触れていただきました!

**鹿児島県板硝子商工協同組合青年部**



鹿児島県板硝子商工協同組合青年部では、エコガラスや内窓等の環境に優しく・省エネ・安全に寄与する「ガラス・窓まわり商品」の紹介の他、ガラス削り絵などの体験コーナーを設け、業界のPR活動を行いました!

**鹿児島県タイル工業協同組合青年部・壮年部**



鹿児島県タイル工業協同組合青年部・壮年部では、モザイクタイルを使用した鍋敷きやコースター作りを実施し、大勢の方に体験してもらいました。タイルのメンテナンスや補修方法の相談を承るなど、タイル工事業のPRをすることができました!

## 得する街のゼミナール「まちゼミ」開催

鹿児島市の中心商店街で、鹿児島市内では初となる“まちゼミ”が開催されました。

これは、金生通り商店街振興組合、いづろ商店街振興組合、名山町通り会が連携して実施したもので、平成28年10月1日(土)から11月15日(火)の間に、全40講座が開講されました。

各商店街に属する店主やスタッフが講師となり、テーマごとに専門知識やプロの技を無料で教わるができることから、予約開始初日で、満員となる講座もあるなど盛況でした。



写真は、KIMONODE (キモノード) で開催された「超簡単!着物女子になれる講座」

## 鶴丸城御楼門復元の取組状況報告について

明治6年に焼失した鶴丸城御楼門の復元に向けた募金活動は、当初の目標金額4億5千万円を大きく上回り、合計5億4千万円の寄付をいただきました。

現在、鹿児島県県民生活局内に楼門等建設推進室を設置し、専門家委員会等を開催や着工に向けた協議を行っており、平成32年3月の完成を目指しております。

御楼門の復元により上町地区、磯地区、ウォーターフロント等を含めた歴史・文化ゾーンの街づくりにつながり、回遊性の向上等に寄与した鹿児島の新しいシンボルとなるよう、官民が連携して実現することを目指しています。



# 第27回薩摩焼フェスタ開催のご案内

県内36の窯元が県民交流センターに集います!

**入場無料**

今年のテーマは  
“あかり”



日時 平成28年11月30日(水) ▶ 12月4日(日)  
10:00-18:00(最終日は17:00まで)  
場所 鹿児島県民交流センター(鹿児島市山下町14-50)

あかり展、窯元カップでティータイム「かふえ まのん」、子供陶芸作品展  
絵はがき展、チャリティオークション、お楽しみ抽選会、窯元実演コーナー  
弁当を楽しむ薩摩焼の器展、窯元流 お抹茶席、ふるさとPRコーナー(薩  
摩焼ふるさと村)、三都市コラボ作品展、薩摩焼伝統工芸士会作品展、窯  
元ギャラリー(即売)、最終日には窯元カップ半額タイムセールも

# 経営セーフティ共済・小規模企業共済制度のご案内

みなさまの「安心」をサポートする国の共済制度

中小企業経営者のみなさまへ 国が準備したセーフティネット **安心の材料をご提供します。**

**経営セーフティ共済**

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の要諦です。

取引先の突然の倒産!まさかのときの  
資金調達先は準備していますか?

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。  
回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

当面の資金繰りに役立ち、**自社と社員を守れます。**



掛金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

**小規模企業共済制度**

経営者ご自身の「現役引退後の生活  
資金」のことをお考えですか?

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を  
受け取れます。

現役引退後の安心した生活設計が図れます。



掛金は  
全額所得  
控除



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象  
所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。  
(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関 **中小企業と地域密着をもってサポート**  
設立する **中小企業基盤整備機構**  
〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

**共済相談室** TEL **050-5541-7171**  
URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済  小規模企業共済

## 個人型確定拠出年金(iDeCo)の利用可能者拡大のご案内

平成29年1月から、専業主婦、公務員の方を含め、基本的に60歳未満のすべての方が個人型確定拠出年金を利用できるようになります

### 確定拠出年金とは…

- 「確定拠出年金」は、公的年金に上乗せして給付を受ける私的年金 のひとつです。基礎年金、厚生年金保険と組み合わせることで、より豊かな老後生活を実現することが可能となります。
- 確定拠出年金の仕組みは、掛金を定めて事業主や加入者が拠出し、加入者自らが運用し、掛金とその運用益との合計額をもとに給付額が決定されるというもので、事業主が実施する「企業型確定拠出年金」と、個人で加入する「個人型確定拠出年金(iDeCo)」があります。
- iDeCoの加入者は、これまで自営業者の方などに限られていましたが、平成29年1月からは、企業年金を実施している企業にお勤めの方や公務員、専業主婦の方を含め、基本的にすべての方が加入できるようになります。加えて、転職したときなどの積立資産の持ち運び(ポータビリティ)も拡充し、より使いやすい仕組みになります。



### iDeCo のメリット (3つの税制優遇)

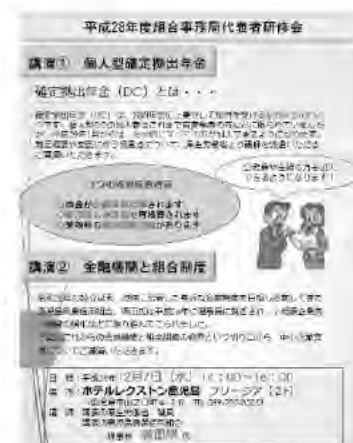
1. 掛金が全額所得控除されます。
2. 運用益も非課税で再投資されます。
3. 受け取る時も税制優遇措置があります。

## 個人型確定拠出年金の説明会開催のご案内

個人型確定拠出年金の説明会を下記の期日で開催します。

- 日 時 : 平成28年12月7日(水) 14時00分～15時00分  
 場 所 : ホテルレクストン鹿児島(鹿児島市山之口町4-20)  
 テー マ : 個人型確定拠出年金の制度変更と留意点  
 講 師 : 厚生労働省職員  
 参 加 費 : 無料 ※ただし、事前申込が必要です。

詳しくは、中央会組織振興課までお問合せください。



## 個人情報保護法の適用拡大のご案内 すべての事業者に個人情報保護法が適用されます

法改正により、平成29年春頃から、現在適用除外とされている小規模事業者（保有する個人情報5,000人以下の企業）も個人情報保護法の対象となります。

### 個人情報とは・・・

生存する個人に関する情報で「ある特定の人物」のものだとわかるもの。企業が氏名と紐づけてその人物の情報を管理していれば、基本的にそれらは全てその人物の個人情報に当たります。（例：従業員Aの氏名、住所、連絡先、家族構成、取得資格等を企業が管理していれば、それらは全て従業員Aの個人情報となります。）



※改正個人情報保護法の施行日は平成29年春頃を予定しています。

自分の会社がお客様や従業員の個人情報を適切に取り扱っているか、今のうちから確認しておきましょう。

### 個人情報保護法の5つの基本チェックリスト

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| その1 個人情報を取得する時のルール<br>個人情報を取得する際、何の目的で利用されるかご本人に伝わっていますか？           | <input checked="" type="checkbox"/> |
| その2 個人情報を利用する時のルール<br>取得した個人情報を決めた目的以外のことに使っていませんか？                 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| その3 個人情報を保管する時のルール<br>取得した個人情報を安全に管理していますか？                         | <input checked="" type="checkbox"/> |
| その4 個人情報を他人に渡す時のルール<br>取得した個人情報を無断で他人に渡していませんか？ ※委託の場合は除きます。        | <input checked="" type="checkbox"/> |
| その5 本人から個人情報の開示を求められた時のルール<br>「自分の個人情報を開示してほしい」とご本人から言われて、断っていませんか？ | <input checked="" type="checkbox"/> |

詳細は個人情報保護委員会ホームページをご覧ください。

個人情報保護委員会 検索

上のルールや個人情報保護法でわからないことがあれば、こちらにご相談ください。

また、マイナンバーのトラブルは、マイナンバー苦情あっせん相談窓口にお問合せください。

#### 個人情報保護法質問ダイヤル

「個人情報保護法」の解釈や制度一般に関する疑問にお答えしています。

電話 03-6457-9849

受付時間：9:30～17:30（土日祝日及び年末年始を除く）

#### マイナンバー苦情あっせん相談窓口

電話 03-6457-9585

受付時間：9:30～17:30（土日祝日及び年末年始を除く）



## 第31回

# 「総会の議長」について

総会の議長の選任要件や役割等について教えてください。



## はい!お答えします!



- ◆ 定款参考例では、総会の議長は、総会ごとに出席した組合員のうちから選任することとなっています。
- ◆ 議長は、総会の議事を運営します。
- ◆ 議長は、職務を公正に遂行しなければならないとの趣旨から、組合員として総会の議決に加わることはもちろん、書面又は代理人によって議決権を行使することはできません。
- ◆ しかし、議決に当たって可否同数となった場合は、その議案の可否決定権が議長に与えられています。
- ◆ なお、選挙権については議決権と明確に区分されており、議長の議決権行使は停止されても、選挙権の行使は停止されません。

詳しいことは、中央会指導員に相談してほしいが～



製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

9月も暑い日が続き、そのことが売上に大きく影響したようである。厳しい経営状況が続いている。

【食料品(酒類製造業)】

(平成28年9月分データ)

(単位kℓ・%)

区分	H27.9	H28.9	前年同月比	
製成数量	17,416.9	18,392.9	105.6%	
移出数量	県内課税	3,128.0	3,695.4	118.1%
	県外課税	6,075.5	5,254.5	86.5%
	県外未納	2,552.2	2,586.2	101.3%
在庫数量	227,008.7	221,823.7	97.7%	

【食料品(蒲鉾製造業)】

九州に大型台風が上陸し、前後の二日間は売上が非常に悪化した。全体で5%のマイナスであった。まだ平成28年熊本地震の影響が続いているためか、旅行客も減少しているように感じる。原材料のスケソウすり身は前年同月比で10%程度安くなっている。SA級で約50円、C級で約30円程度安い。

【食料品(鯉節製造業)】

原料の生値は155~167円/kgで安定してきた。昨年と比較して5円程度高値で推移しているが、生産量が上昇してきている。業界としても現在の状況で推移すれば、徐々に良い景況になると期待している。

【食料品(菓子製造業)】

残暑が厳しすぎて高齢者が外出を控えるなどの影響もあり店売りが減少している。

【食料品(茶製造業)】

共同販売実績は、対前年度売上高の114%であった。(前年9月売上140%)

【繊維工業(大島紬織物製造業)】

原料の高騰により、糸単価が上昇している。しかし、販売価格は変わらない状況であり、織屋(はたや)の資金繰りが悪化している。後継者育成も検討中だが、賃金の問題もあり難しい状況である。

【繊維工業(本場大島紬織物製造業)】

生産実績(手織)は、平成28年9月383反で、前年同月比マイナス26反であった。

【木材・木製品】

上半期を終えて、昨年度比で原木丸太・製材製品共に大幅な減量・減額となった。原木素材流通の変化と住宅構造の変化に伴うことと併せて、景況が大きく起因しているもので、上半期も流通販売に大きな期待は持たず低調な流れになるのではと危惧している。

【木材・木製品】

円高基調の影響を受け、製品単価は横ばい状態にある。先月と同様、施工物件の発注の話はあるが、中々受注に結びついていない状況である。住宅貸付金利は、最低の水準にあるが、景気の先行きが不透明なこともあり、戸建て住宅の建築に踏み込めない状況にあるようだ。年末にかけて、受注・売上が上昇してくることに期待したい。

【窯業・土石製品(生コン製造業)】

出荷量は127,610立米(対前年比97.1%)で、特に減少した地域は、鹿児島・串木野・大隅・種子島・奄美南部・甕島・沖永良部だった。特に増加した地域は、川薩・宮之城・出水・姶良伊佐・垂水桜島・南隅・屋久島・奄美大島・喜界島だった。官公需は58,128立米(対前年比102.6%)、民需は69,482立米(同92.9%)。今月は前年同月比97.1%と減少している。官公需は4カ月連続の伸びとなったが、民需が4カ月ぶりに減少となった。県全体のバランスからすると、官公需がこのまま順調であってほしいところである。

【窯業・土石製品(コンクリート製)】

9月度の出荷トン数は6,290トンで、前年同月比74.6%となった。県内で出荷量が前年度同月より増えたのは、鹿児島地区、奄美地区のみであり、南薩地区にいたっては、前年同月比33.6%となった。9月度の受注についても低調であり、今後の発注に期待したい。

【鉄鋼・金属(機械金属工業)】

特段の変化は見られない。

【印刷業】

印刷に欠かせない材料として紙とインキがあるが、紙業界がとにかく動きが鈍く不況である、との話が多数聞こえてくる。原油価格の下落も原因のひとつの見方もあるようで、今後年末に向けて注目したいところである。

【卸売業】

円高による仕入れ価格の下落などの影響があるものの、消費税増税の延期が決定された後も低価格志向・節約志向が強く、売上・収益とも厳しい状況が続いている。依然として人手不足感が強い中、人員確保のための賃金アップに加え、最低賃金の引上げもあり、経営は厳しさを増している。

【卸売業】

前年同月比で取扱数量・取扱高が共に減少するなど厳しい面もあったが、単価が上昇したところをみると、需要はあるのだと感じている。台風シーズンで心配されるが、10月16(日)に開催する「お魚まつり~魚食普及・市民感謝デー」等を通じて、魚食の普及に努めていく。

# 非 製 造 業

## 【燃料小売業 (LPガス協会)】

サウジアラビア産の10月積価格は、前月比45ドルのアップであった。冬場の需要期に向け、中国や台湾の需要が増加しつつあることや、産油国間の減産合意が成立することを見越して上昇値決めも考えられる。今後、小売価格にどのように影響するか注視する必要がある。

## 【中古自動車販売業】

依然として玉不足が続き厳しい状況である。良い車は価格が高騰し、仕入れが困難である。今後の秋商戦に期待したい。

## 【青果小売業】

前月比104%、前年同月比90.07%であった。

## 【農業機械小売業】

実りの秋となり、今年の前半は雨が多い日が続いたが「やや良」の作柄でまずまずである。防除作業に以前は無人ヘリを使用していたが、中山間地域ではドローンが最適であったり、色々と活用の可能性も広いことから注目を集め、資格を取るものが増えている。

## 【石油販売業】

原油はOPECの生産調整が囁かれ、上昇方向に動いた。一方、為替は円高基調に推移した為、調達コストは相殺された。よって、元売りの卸価格は据え置き状態が続く中で、小売価格は小幅に下がった。これは長雨の影響もあり、業界のマージン悪化は続いている。

## 【商店街 (霧島市)】

商店街の売上動向は前年比で減少のようだ。特に小売業は厳しい。国分中心市街地で開催された第3回まちゼミが終了し、アンケート集計結果では94%が霧島市内からの参加で、81%が専業主婦、参加形態は65%が「個人」で、次いで「友人と参加」が22%だった。年代は50代(29%)、60代(22%)、40代(14%)だった。満足・大満足を合わせて95%。講師となった事業所にも概ね好評で、今後集客に繋がる手応えを感じたようだ。参加者全員に組合の提供するポイントカードへ50ポイント進呈するなど事業PRにも結び付けた。次回は2月に開催予定である。

## 【商店街 (鹿児島市)】

9月は中央駅祭りの準備に追われた。10月は10月6日～16日まで中央駅まつりスタンプラリーを開催し、参加店の売上向上・回遊性の向上を目指す。中でも、16日(日)の本祭では組合で、商店街内の個店で買い物をした際のレシートを持参すると、みかんの詰め放題ができる取り組みを行い、個店の売上向上を図る。また、アーケード内で第2回綱引き大会を開催し、にぎわい創出を図る。

## 【サービス業 (旅館業/県内)】

引き続き「九州復興割・プレミアム宿泊券」の効果で観光地の旅館などを中心に好調が続いていたが、中旬に台風が通過した影響もあり、前年同月並みとなっているようだ。明治維新150周年の平成30年にNHK大河ドラマ「西郷どん!」が決定したとの報道があり、観光関係者一同に大きな希望をもたらす明るい話題となった。

## 【測量設計業】

業界の技術者の高齢化が急激に進んでいる。若年層をいかに雇用していくかが生き残りの鍵になると予

想している。

## 【旅行業】

秋の行楽シーズンを迎え、「九州ふっこう割」の影響で九州内の宿泊人員及び売上高は団体客を含め増加傾向である。また、東京・大阪のテーマパークツアーは家族旅行を中心に好調である。販売額は個々事業所によってばらつきがあるが、全体的に好調であった。9月の集客状況は前年同月比、105.5%であった。

## 【建築設計監理業】

9月も鹿児島国体に向けた施設整備の実施設計を受託した。今年度は順調に推移している。なお、建築業界の一大イベントである「2016かごしま住まいと建築展」が10月に開催される。当組合も「2020年鹿児島国体に向けて、県立鴨池陸上競技場の今昔・・・未来へ」をテーマに出展する予定である。

## 【自動車分解整備・車体整備業】

9月は前年同月と比較して車検台数が多かった。夏までの低迷から脱した感はあるが、今後を見なければはっきりとしたことは言えない。

## 【電気工事業】

官庁工事は例年通り入札が行われていると思われ、民間も発注があり、今後民間の大型物件が次々と発注される見通しである。

## 【造園工事業】

先の台風16号の影響で、公園・道路沿いの樹木の被害復旧で、造園業者は緊急の作業に追われていたようだ。利益はさほど見込めないが、業務的には増えていたようである。鹿児島市の指定管理(かんまちあ公園)受注によって、組合として新たに正職員4名、パート3名程度の募集を行った。

## 【管工事業】

民間工事の発注量が堅調に推移しているが、価格は依然として厳しい状況である。

## 【建設業 (鹿児島市)】

公共事業が年々減少している現在、特に今年度は工事が小型化しているうえに、前年度と比較して組合員の受注が極端に減少している現況である。また、組合員は例年年末から年度末に工事が集中していることに対して人手不足等もあり大変厳しい施工を行っているため、安全性も考慮し、早期の発注を望んでいる。行政へ公共事業費を少しでも増額していただき、建設業界の景気回復となるようお願いしたい。

## 【建設業 (曾於市)】

台風・雨災害などの災害復旧工事が多く、各社が請け負っている事業の工事ができない状況である。

## 【貨物自動車運送業】

9月に入り、燃料価格は低下傾向であった。また、秋の交通安全週間が実施され、各運送業者は飲酒運転根絶など安全運転のマナーに徹した。

## 【運輸業 (個人タクシー)】

夏休みも終わり、いつものお客様の動きに感じている。

## 【運輸・倉庫業】

全体的に物量は落ち込んだが、中でも雑貨はかなり落ち込んだ。野菜は台風の影響で品薄状態になり、物量も減少している。長距離ドライバーの確保が困難な状況になっている。燃料価格は落ち着いている。

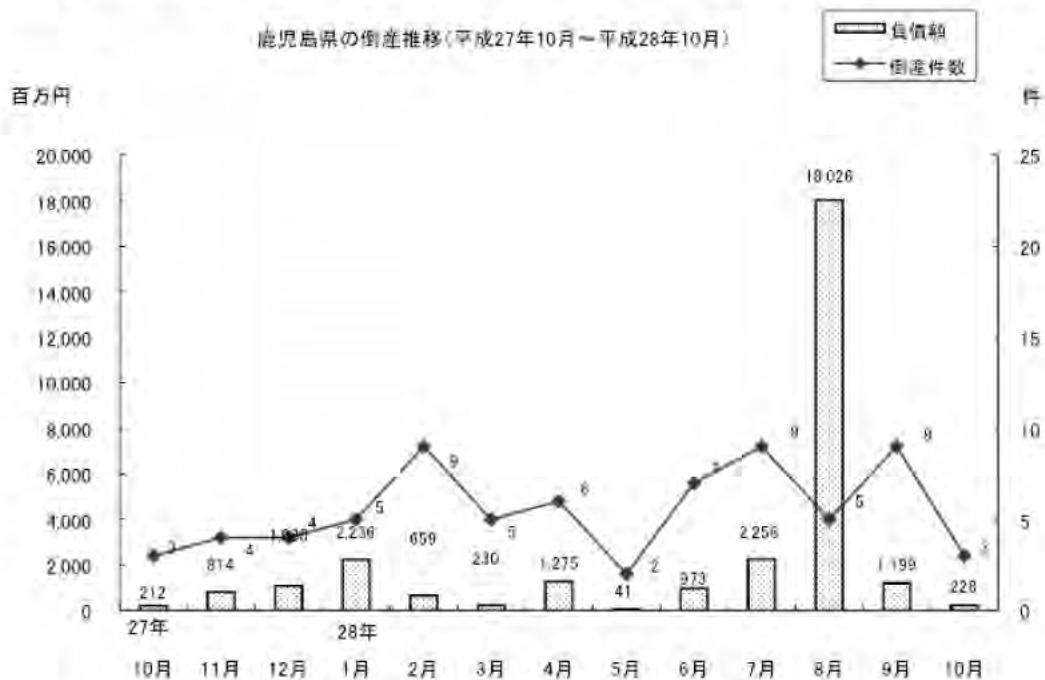
# 平成28年10月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)  
 (株)帝国データバンク 鹿児島支店

**件数3件 負債総額2億2,800万円**

〔件数〕前年同月比 増減なし 〔負債総額〕前年同月比7.5%増

鹿児島県の倒産推移(平成27年10月～平成28年10月)



## ポイント

～倒産件数、負債総額ともに前月より減少したが、2016年10月迄の累計件数、負債総額は前年より増加

- ◆10月の倒産件数は前月より6件減少し、負債総額は前月と比べ9億7,100万円減少。
- ◆業種は3件のうち、2件が「建設業」、1件が「小売業」
- ◆態様別では3件とも「破産」
- ◆業歴別では3件とも業歴15年以上
- ◆地域別に偏りはない

## 【各要因別】

- ・業種別では、「建設業」2件、「小売業」1件。
- ・主因別では、「販売不振」3件。
- ・資本金別では、「100万円以上1,000万円未満」1件、「1,000万円以上5,000万円未満」2件。
- ・負債額別では、「1,000万円以上5,000万円未満」1件、「5,000万円以上1億円未満」1件、「1億円以上5億円未満」1件。
- ・態様別では、「破産」3件。
- ・業歴別では、「15年以上20年未満」1件、「30年以上」2件。
- ・地域別では、「鹿児島市」1件、「北薩地区」1件、「大隅地区」1件。

## 【今後の見通し】

倒産件数、負債総額ともに前月より減少したが、2016年10月までの累計件数、負債総額は前年を上回っており、前年より多いペースで推移している。

帝国データバンク発表の「TDB景気動向調査」によると、10月の鹿児島県内の景気DIは42.9と前月より0.3ポイント悪化した。台風16号による被害を背景として大企業を中心に景況感が低下した形となった。

九州経済研究所がまとめた9月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回り、8月

の民間建築工事着工は棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を上回った。また、8月の新築住宅着工戸数も持家、貸家、分譲のいずれも前年を上回り、投資関連全般で持ち直しがみられる。

熊本地震の影響は後退しており、観光、消費に持ち直しが見られるものの、倒産についてはまだ予断は許されない状況が続くと予想される。

## 平成28年10月企業倒産状況(法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	態様
H(株)	土木工事	160	破産
(株)Y	とび土木工事	58	破産
(有)S	寝具小売	10	破産
		3件	2億2,800万円

# 中央会関連主要行事予定

## 組合事務局代表者研修会

- 開催日 平成28年12月7日(水)
- 場 所 ホテルレクストン鹿児島  
住所 鹿児島市山之口町4-20  
TEL 099-222-0505

### ■スケジュール

第1部 14:00～  
個人型確定拠出年金の制度変更と留意点  
講師:厚生労働省職員

第2部 15:00～  
これからの金融機関と  
組合組織の役割  
講師:鹿児島興業信用組合  
理事長 満田 學 氏



## 平成28年12月

4日(日) 10:00	中小企業組合検定試験
7日(水) 14:00	組合事務局代表者研修会 ※ 詳細は左記に記載
15日(木) 17:30	青年部講習会 鹿児島市「ホテルパレスイン鹿児島」

## 平成29年1月

5日(木) 10:00	年始会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
20日(金) 17:00	中小企業組合士協会第2回研修会 鹿児島市「ホテルパレスイン鹿児島」
24日(火) 13:30	組合自治監査講習会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」



表紙・本文中で登場する  
ぐりぶー&さくらとその子供達は  
鹿児島県のPRキャラクターです♪  
©鹿児島県ぐりぶー・さくら#545



### 今月の表紙

#### 秋の霧島神宮 (鹿児島県霧島市)

建国神話の主人公である瓊々杵尊(ニギハヤヒ)を祀った霧島神宮は、創建が6世紀と古い歴史を誇る神社です。建立当初は、高千穂峰と火常峰の間にある背門丘にあったと言われていたが、霧島山の噴火による焼失と再建を繰り返し、500年以上前に現在の場所に移されました。年間100以上の祭儀が行われ、中でも毎年元旦と2月11日に本殿で奉納される九面太鼓は、勇壮な郷土芸能として県内外から注目を集めています。



### 中小企業かごしま (平成28年度 活性化情報第3号)

発行人 鹿児島県中小企業団体中央会 会長 小正芳史  
〒892-0821 鹿児島県名山町9番地1号 県産業会館5階  
TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904  
HP <http://www.satsuma.or.jp/>  
印刷所 株式会社イースト朝日



